

VI 参考資料

(1) アジア太平洋都市サミットの実施状況

■市長会議

開催地	開催日	全体会議テーマ	分科会テーマ	参加都市
第1回 福岡市	1994. 9. 22 ～ 9. 25	「アジア太平洋時代における都市の発展と人間居住環境との調和」	「都市と交通」 「都市と住宅」 「都市と環境・衛生」	11か国・地域 21都市
第2回 広州市	1996. 9. 27 ～10. 1	「21世紀における都市の発展」	「将来の都市計画と都市建設」 「現代都市の環境保護」 「都市の近代化と伝統文化」	11か国・地域 20都市
第3回 福岡市	1998. 7. 11 ～ 7. 13	「都市連携の将来展望」	「次世代教育の取り組み」 「保健医療体制の確立」 「都市と上下水道」	12か国・地域 23都市
第4回 釜山広域市	2000. 5. 13 ～ 5. 15	「新たな千年紀におけるアジア太平洋都市の経済発展」	「都市間交流と貿易の振興」 「観光産業の育成案」	11か国 22都市
第5回 福岡市	2002. 8. 30 ～ 9. 1	「21世紀型の新しい都市づくり ～ガバメントからガバナンスへ～」	「市民参加型都市づくり」 「顧客重視・成果重視の行政改革」 「e-ガバナンス ～ITを活用した都市づくり～」 「産学官の連携」	12か国 24都市
第6回 バンコク市	2004. 11. 30 ～12. 2	「持続可能な都市再開発：新しいアプローチ」	「新しい都市性、都市統治、住民参加」 「新たな行政経営： 官民協力、万人のための機会構築」	10か国 14都市
第7回 ウルムチ市	2006. 8. 8 ～ 8. 10	「調和のとれた都市の発展」	「社会福祉」 「都市インフラの整備」 「新産業の振興」	5か国 13都市

※第8回は2008年に、大連市での開催を予定している。

■実務者会議

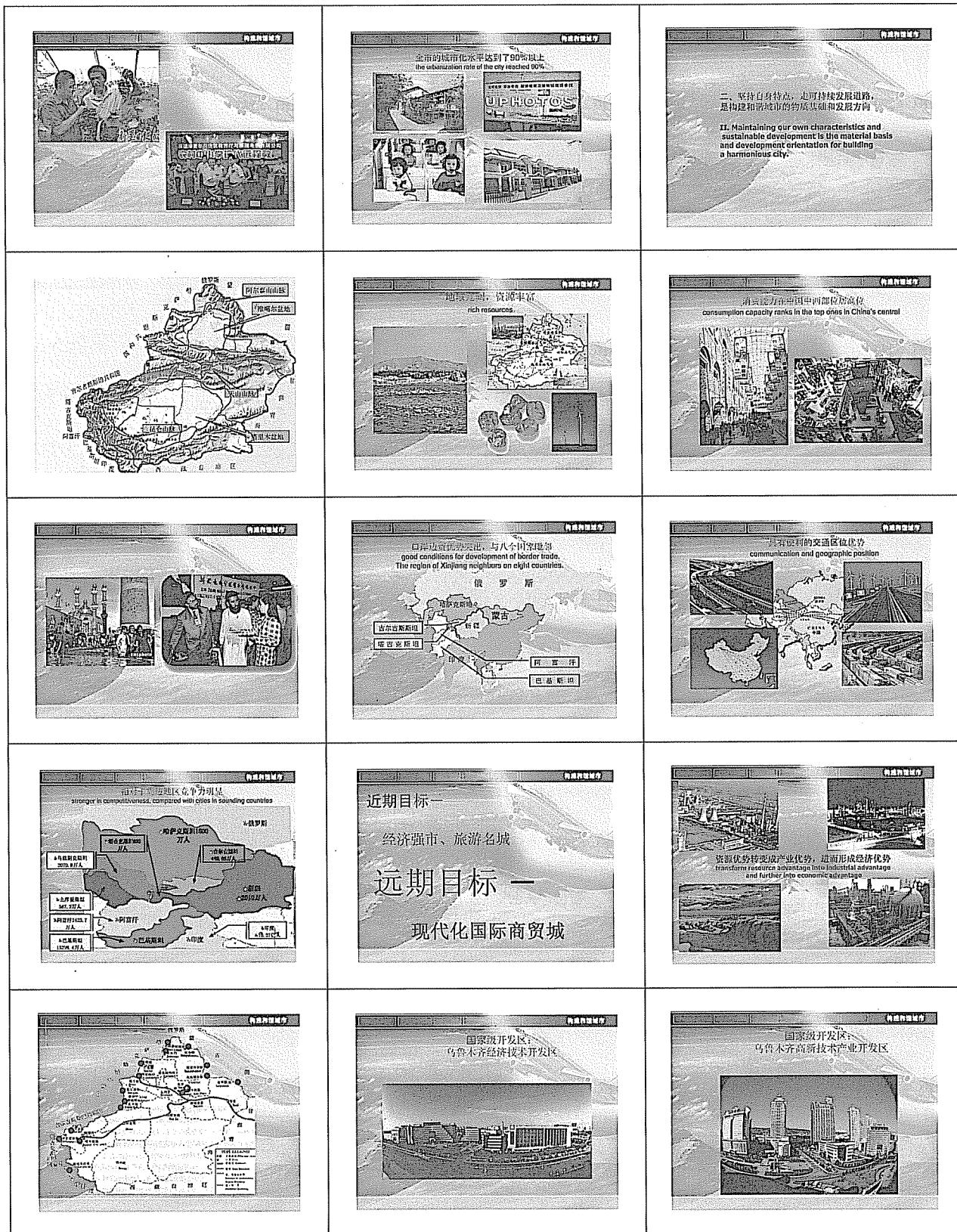
開催地	開 催 日	テ 一 マ	参加都市
第1回 福岡市	1995. 10. 26 ～10. 27	「アジア太平洋地域の都市における交通マネジメント」 (交通運営施策及び需要の抑制)	10か国・地域 20都市
第2回 福岡市	1997. 11. 26 ～11. 28	「ごみの処理処分」 (持続的発展をめざした環境への取り組み)	9か国 18都市
第3回 福岡市	1999. 11. 30 ～12. 2	「安全な水道水の供給」	10か国・地域 18都市
第4回 釜山広域市	2001. 9. 6 ～ 9. 8	「アジア太平洋都市間の観光交流の拡大方策」	7か国 17都市
第5回 熊本市	2003. 11. 9 ～11. 10	「市民協働の街づくり」	9か国 18都市
第6回 ウルムチ市	2005. 9. 10 ～ 9. 12	「多元的文化を通じての都市の発展」	3か国 9都市

※第7回は2007年に、北九州市での開催を予定している。

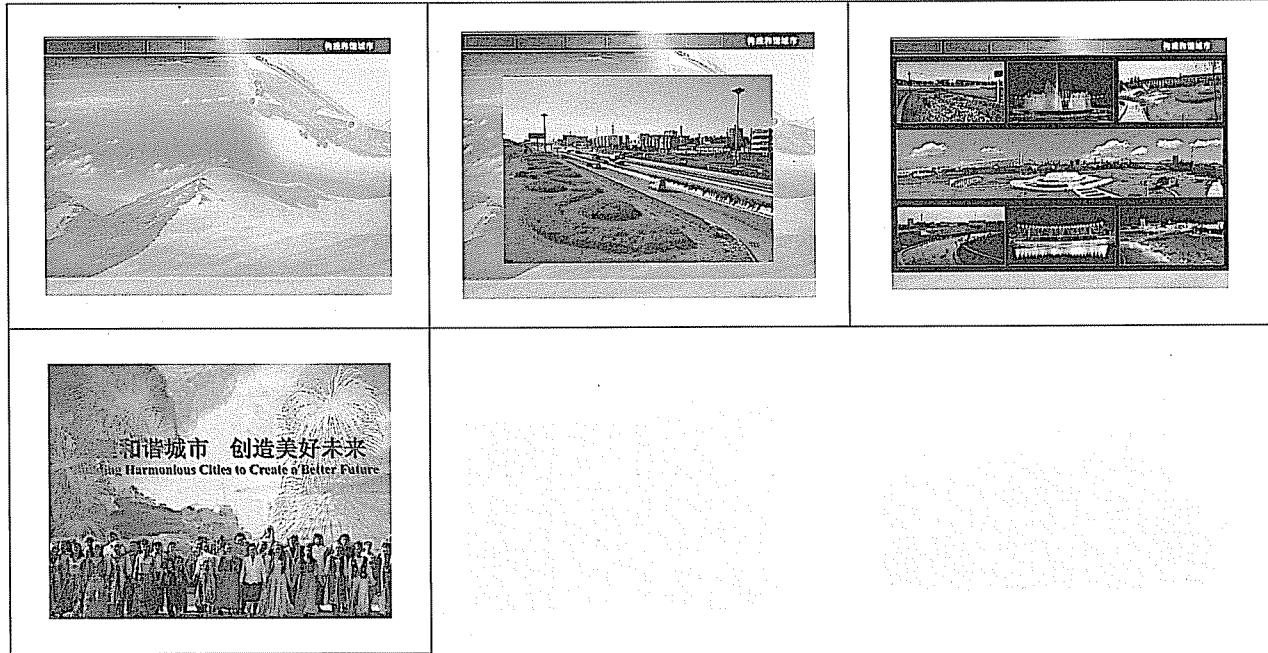
(2) 各都市発表パワーポイント版資料（発表順）

① ウルムチ市

<p>ASIAN-PACIFIC CITY SUMMIT</p>	<p>中国·乌鲁木齐</p>	<p>打造和谐城市 创造美好未来 To Create a Better Future 通过交流合作共创美好未来 Zhang Hong, Executive Deputy Mayor of Urumqi</p>
<p>实现和谐城市目标，建设美好社会。 Building harmonious cities is a social ideal. 始终是人类孜孜以求的一个社会理想。 that mankind has made unrelenting efforts to pursue.</p>	<p>乌市基本情况 Basic Information of Urumqi</p> <ul style="list-style-type: none"> 亚洲大陆地理中心 The city lies at the geographic center of the Asian continent. 地处中国西北 It is northwestern China's 是中国西部对外开放的重要门户 is an important gate for opening up, 和一个控制点 and a controlling station in China's western section of the second Eurasian Railway. 	<p>建经济强市、创旅游名城 Devoted ourselves to building a city strong in economy and tourism. 打造中亚地区的国际化、现代化的商贸城市</p>
	<p>和谐乌市 harmonious Urumqi</p>	<p>真情城市、热情城市、激情城市、温情城市 city with enthusiasm, passion, vigor and warmth</p>
<p>坚持全力推进区域经济一体化和城市化进程， 是构建和谐城市的根本保证和首要载体。 L To fully propel regional economic integration and urbanization constitutes the fundamental guarantee and primary condition for building harmonious city.</p>	<p>乌市 Urumqi</p>	<p>昌吉州 Changji</p>
	<p>乌昌一体化</p>	<p>加快农村小城镇建设 把城郊农村纳入城市统一规划建设之中 用城镇化带动农村发展 we sped up the construction of small rural towns, project rural development by incorporating suburbs unto urban planning.</p>

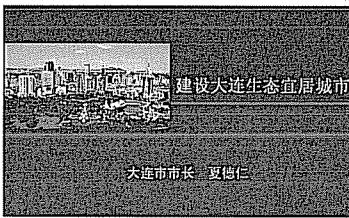
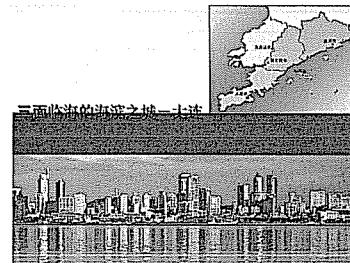
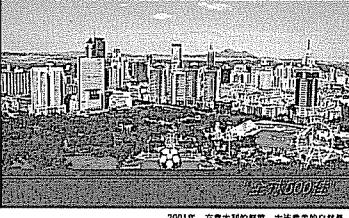
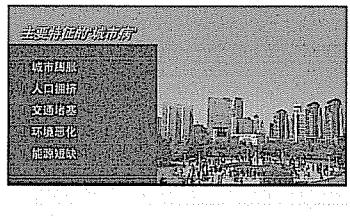
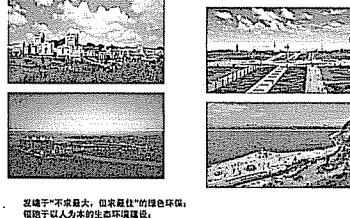
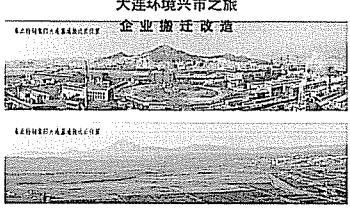
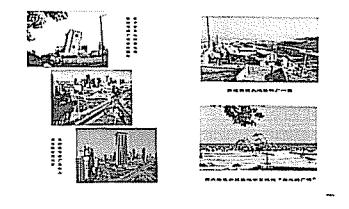
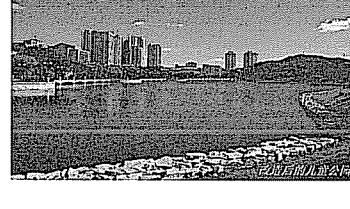


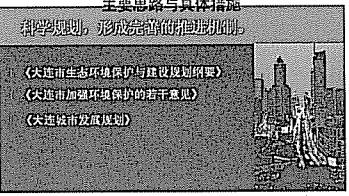
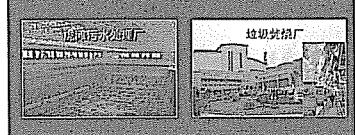
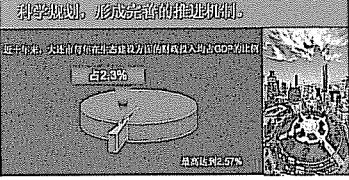
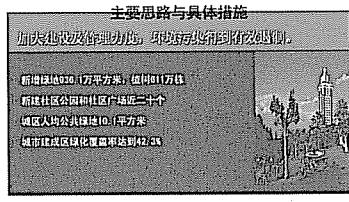
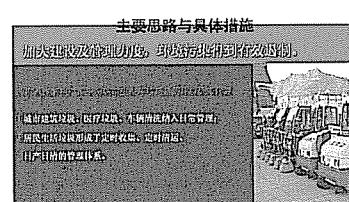


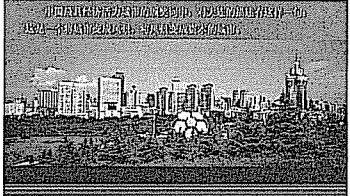
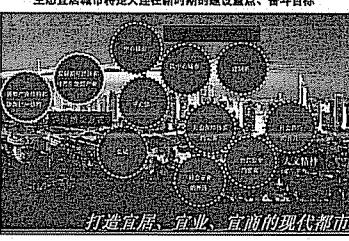
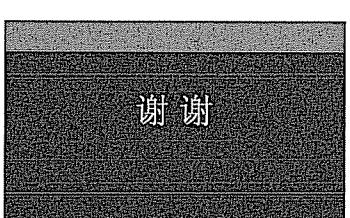


在“十一五”规划期间，中国将重点建设100个左右的智慧城市试点示范项目。智慧城市是通过综合运用物联网、云计算、大数据等新一代信息技术，对城市进行全方位的信息感知、信息处理和信息决策，从而实现城市智慧化管理与服务。智慧城市将成为未来城市发展的重要方向。

② 大连市

 <p>建设大连生态宜居城市 大连市市长 夏德仁</p>	 <p>三面临海的海滨之地—大连</p>	 <p>大连的发展</p> <p>百年老街 建国路 沈大铁路 大连港 大连国际机场 大连理工大学 大连造船厂 大连市博物馆 大连市图书馆</p>
 <p>2001年，在意大利的投票，大连再次的自然景观、宜人的生态环境，占据了“全球500佳”的席位。</p>	 <p>大连生态文明建设 大连市生态环境局 大连市园林绿化局 大连市交通局 大连市环境保护局 大连市住房和城乡建设局</p>	 <p>主要特征的城市特征</p> <p>城市规模 人口密度 交通拥堵 环境恶化 道路拥堵</p>
<p>大连在选择城市发展模式的过程中有过的困惑：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 由于一切代价项目，导致经济内循环，导致对投资家“无用”，后悔的老板 ● 还是在经济发展与城市建设之间找到一个适当的支持点，使城市建设可持续发展的价值 <p>“小项目自由地发展和大规模的项目所导致的差距” ——世界银行 美国科学院</p>	 <p>生态宜居城市 全新的城市发展模式</p> <p>合理高效的经济体系 可持续的生活体系 绿色健康的生态环境 健康的文化生活 良好的居住环境</p> <p>大连将自己定位为生态宜居型城市</p>	 <p>生态宜居城市 可能性</p> <p>山环水抱、气候宜人、绿色环保有丝风貌 大连具备了建设生态宜居城市的可能。</p>
<p>生态宜居城市 必要性与迫切性</p>  <p>土地资源、水资源以及一次能源相对匮乏的劣势又凸显出生态城市建设的必要性与迫切性。</p>	 <p>发端于“不求最大，但求最佳”的绿色环境； 发端于以人为本的生态环境理念； 发端于大连在而科学宏观观指导下的生态宜居理念实现着今天与未来的对接。</p>	 <p>大连环境兴市之旅 企业搬迁改造</p>
<p>大连环境兴市之旅 企业搬迁改造</p> 	<p>大连环境兴市之旅 企业搬迁改造</p> 	<p>大连环境兴市之旅 居民安居工程</p> 

 <p>大连环境兴市之旅 整治污染工程</p>	<p>近年来，大连市政府认真贯彻执行科学发展观，将生态文明建设纳入城市建设的各个方面，以生态和生态环境的效益为判断、肯定城市发展与经济运行的真伪，形成了一系列关于生态文明城市建设的规划与纲要。</p> <p>生态型城市建设的规划与纲要</p> 	<p>主要思路与具体措施 科学规划，形成完备的推进机制。</p> 
<p>主要思路与具体措施 科学规划，形成完备的推进机制。</p> <p>大连目前拥有环保企业287家，年产值36亿元。</p> 	<p>主要思路与具体措施 科学规划，形成完备的推进机制。</p> <p>英歌河水岸保护工程</p> 	<p>主要思路与具体措施 科学规划，形成完备的推进机制。</p> 
<p>主要思路与具体措施 调整经济结构，形成合理的产业布局。</p> <ul style="list-style-type: none"> 首先全面搬迁改造污染企业 其次优化城市的产业结构和产品结构 	<p>大连高新区</p>  <p>大力发展战略性新兴产业，促进自主创新能力建设高新技术产业。</p>	 <p>国家级动漫产业基地</p> <p>东北亚软件信息中心、对日软件外包中心、国家级软件示范基地</p>
<p>大连软件园</p>  <p>大连生态宜居城市建设经验</p>	<p>主要思路与具体措施 加大建设及管理力度，环境污染防治得到有效遏制。</p> 	<p>主要思路与具体措施 加大建设及管理力度，环境污染防治得到有效遏制。</p> 
<p>主要思路与具体措施 加大环境治理力度，环境质量得到有效遏制。</p> <p>大连通过提高集中供热率和推广集中天然气化技术来设备，有效控制污染。</p> <p>首次通过招投标方式公开招标，大幅降低了工业用电总成本。</p> <p>通过政府购买服务，把日常人行绿色出行技术，实行常态化监管。</p> <p>实施区域大气环境质量达到二级以上标准、优于一级标准的天数为100天/年。</p>	<p>主要思路与具体措施 加大建设及管理力度，环境污染防治得到有效遏制。</p>  <p>通过多元化处理方式，实现城市垃圾的减量化、资源化与无害化。</p>	<p>主要思路与具体措施 坚持和谐发展理念，构建健康的人文环境。</p> <p>加大教育投入</p>  <p>教育投入达1100万元，办项重点基础教育。 城区义务教育发展。 投资2300多万元启动农村中小学公用经费投入8000多万元，初步奠定了教育均衡发展的基础。</p>

<p>主要思路与具体措施</p> <p>坚持和谐发展理念，构建健康的人文环境。</p> <p>鼓励市民参与城市管理</p>  <p>大连许多城市规划、建设、管理方面的事务，你通过所召开的形式让市民参与决策。</p>	<p>主要思路与具体措施</p> <p>坚持和谐发展理念，构建健康的人文环境。</p> <p>加大对基础设施的投入，以实现基础设施的一体化、一体化的基础设施建设，提升城市的整体形象。</p> 	<p>生态宜居城市将是大连在新时期建设重点、奋斗目标</p>  <p>打造宜居、宜业、宜商的现代都市。</p>
<p>美丽的大连</p>  <p>在田地里，在大连水兵分队“云想衣裳春在望”的心情，在刚劲的竹节中，在渐近的九一国庆节，在会操会中，在训练场挥着威武青春的梦想……</p>		<p>感谢大家对大连的关注和支持，希望我们能够共同努力，为大连的未来发展贡献更多的力量。</p>

③ 宮崎市



まちづくりを自らの手で行う。自分たちの地域は自分がたであります。このまちづくりは、地元住民、各種団体、市民活動団体が協働して行います。また、行政サービスを地元に身近な場所で提供します。

地元のまちづくりでは、地元の住民が中心となり、地域の資源を活用して、地域の活性化や、住民の福祉向上を目指す取り組みを行っています。また、地元の団体や団体連携による地域活動も盛んに行われています。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

地元のまちづくりでは、地元の住民が中心となり、地域の資源を活用して、地域の活性化や、住民の福祉向上を目指す取り組みを行っています。また、地元の団体や団体連携による地域活動も盛んに行われています。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

地元のまちづくりでは、地元の住民が中心となり、地域の資源を活用して、地域の活性化や、住民の福祉向上を目指す取り組みを行っています。また、地元の団体や団体連携による地域活動も盛んに行われています。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

まちづくりを自らの手で行う。自分たちの地域は自分がたであります。このまちづくりは、地元住民、各種団体、市民活動団体が協働して行います。また、行政サービスを地元に身近な場所で提供します。

地元のまちづくりでは、地元の住民が中心となり、地域の資源を活用して、地域の活性化や、住民の福祉向上を目指す取り組みを行っています。また、地元の団体や団体連携による地域活動も盛んに行われています。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

地元のまちづくりでは、地元の住民が中心となり、地域の資源を活用して、地域の活性化や、住民の福祉向上を目指す取り組みを行っています。また、地元の団体や団体連携による地域活動も盛んに行われています。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

地元のまちづくりでは、地元の住民が中心となり、地域の資源を活用して、地域の活性化や、住民の福祉向上を目指す取り組みを行っています。また、地元の団体や団体連携による地域活動も盛んに行われています。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

地元のまちづくりは、地元住民の意識改革から始まります。地元住民が地域の問題を自ら解決する意欲を持ったときに、地域の資源を最大限に活用するための支援が行われます。

④ 大分市

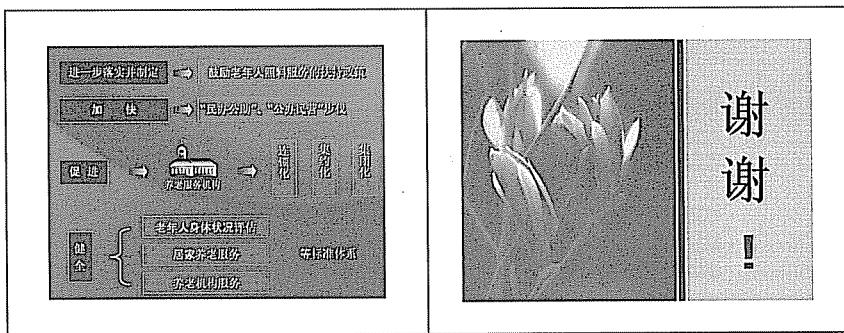
<p>"Make Oita a Model City for Untroubled Living Conditions and Population Health" 把大分建设 “全民安康模范城市”</p> <p>Kugimiyata Ban, the mayor of Oita city 大分市长 钏宫 塔</p>	<p>Oita City – Overview</p> <p>Important Facts</p> <ul style="list-style-type: none"> Area: 193 sq miles 面積: 50.11 km² Population: 470,000 人口: 47万人 	<p>Introduction to Oita City 大分市介绍</p>																					
<p>高崎山 Mt.TAKASAKI</p>	<p>Aquarium 'Um'itamago' 水族館海卵</p>	<p>OTOMO Sorin 大友宗麟</p>																					
	<p>Changes in Population 大分市人口变迁</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Female</th> <th>Male</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1955年</td> <td>150,000</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>1960年</td> <td>180,000</td> <td>180,000</td> </tr> <tr> <td>1975年</td> <td>220,000</td> <td>220,000</td> </tr> <tr> <td>1985年</td> <td>300,000</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>1990年</td> <td>350,000</td> <td>350,000</td> </tr> <tr> <td>2003年</td> <td>450,000</td> <td>450,000</td> </tr> </tbody> </table>	Year	Female	Male	1955年	150,000	150,000	1960年	180,000	180,000	1975年	220,000	220,000	1985年	300,000	300,000	1990年	350,000	350,000	2003年	450,000	450,000	<p>Oita International Exchange Service Center in Wuhan 大分市信息联络部</p>
Year	Female	Male																					
1955年	150,000	150,000																					
1960年	180,000	180,000																					
1975年	220,000	220,000																					
1985年	300,000	300,000																					
1990年	350,000	350,000																					
2003年	450,000	450,000																					
<p>A Model City for Untroubled Living Conditions and Population Health 全民安康模范城市</p>																							
	<p>Environment of 生活环境 ランキング Ranking</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>位次</th> <th>市名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3位</td> <td>富山市</td> </tr> <tr> <td>4位</td> <td>北九州市</td> </tr> <tr> <td>5位</td> <td>長野市</td> </tr> </tbody> </table>	位次	市名	3位	富山市	4位	北九州市	5位	長野市	<p>Home Help-Assistance System of Oita City Emergency Call System</p> <p>The system provides "peace of mind" to elderly living on their own This system is used in emergencies such as sudden illness and accidents</p>													
位次	市名																						
3位	富山市																						
4位	北九州市																						
5位	長野市																						

	<p>Local Communities</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ The role communities play and the impact it makes are comparable all over the world <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> Trends such as the disintegration of the family unit, lower birthrates and urbanization </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> Community networks breakdown </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> Restructuring of local communities </div>	<p>Restructuring of Local Communities</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Crime and Disaster Prevention ■ Sound Upbringing of Youth ■ Child Care Support ■ Environmental Protection ■ Voluntary Program Designed to Prevent Disaster
		<div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> Thank you very much 水深垂听，不胜感谢 </div>

⑤ 上海市

<p>第七屆亞洲太平洋城市首腦會議 2006年6月·中國·上海</p> <p>政府主導 社會參與 全面推進上海養老福利事業發展</p>	<p>④ 政府主導社會參與全面推進上海養老福利事業發展</p> <p>一、上海老龄人口基本特点 二、上海养老福利事业发展基本情况 三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p>	<p>★至2005年底，全市60岁及以上常住人口数已达266.37万人，占户籍人口的19.58%。</p>
<p>★主要指标：</p> <ul style="list-style-type: none"> 一、是 老年人口比重接近全国平均水平的2倍，也高于一些发达国家和地区。 二、是 2000—2005年，老年人口比前五年增加发展速度快二倍以上。 三、是 高龄化突出。高龄老人占老年人口的15.6%，纯老户老年户占老年人口的28.1%，独居老人占到老年户老人总户数的23.3%。 	<p>④ 政府主導社會參與全面推進上海養老福利事業發展</p> <p>一、上海老龄人口基本特点 二、上海养老福利事业发展基本情况 三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p>	<p>④ 政府主導社會參與全面推進上海養老福利事業發展</p> <p>一、上海老龄人口基本特点 二、上海养老福利事业发展基本情况 三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p>
<p>三、上海养老福利事业发展基本情况</p> <p>(一) 建立健全养老服务体系</p> <p>(二) 大力发展机构养老服务</p> <p>(三) 积极开展居家养老服务</p> <p>(四) 逐步健全养老福利评估制度</p> <p>(五) 不断完善养老福利事业政策法规体系</p>	<p>市旅游局把养老福利事业纳入全市社会经济发展的整体框架考虑，把养老服务发展的一些重要指标，列入全市国民经济和社会发展规划的考核体系。</p> <p>★今后制定养老服务行业“十五”和“十一五”发展规划，确立养老服务行业的考核指标，发展服务质量考核办法。</p> <p>★在全市各区、县、街镇由20多个类型的社区建设“三老”服务工作站，通过协调养老服务和社区发展的重大问题。</p> <p>★从1994年起，连续12年将增加老年人保健费列入市政府预算，确保老年人保健费的持续投入。</p>	<p>三、上海养老福利事业发展基本情况</p> <p>(一) 把养老福利事业纳入社会经济发展整体框架体系</p> <p>(二) 大力发展机构养老服务</p> <p>(三) 积极开展居家养老服务</p> <p>(四) 逐步健全养老福利评估制度</p> <p>(五) 不断完善养老福利事业政策法规体系</p>
<p>贯彻改革方针，社会参与、下沉社区、多样发展的工作方针，促进机构养老服务的不断改进，促进社会力量和社区创新养老服务，一大批服务好、设施新、标准高的养老服务企业在街镇窗口机房。</p> <p>★市政府先后出台了有关政策文件，如《上海市养老服务设施设置规划》、《上海市养老服务设施设置规划》、《上海市养老服务设施设置规划》等16个方面的优惠政策和18条扶持措施，鼓励社会力量和社区创新养老服务，一大批服务好、设施新、标准高的养老服务企业在街镇窗口机房。</p>	<p>④ 上海养老福利事业发展基本情况</p> <p>★2005年底，全市的床位数达3900张，其中社区综合型养老床位数达5700张。</p>	<p>三、上海养老福利事业发展基本情况</p> <p>(一) 把养老福利事业纳入社会经济发展整体框架体系</p> <p>(二) 大力发展机构养老服务</p> <p>(三) 积极开展居家养老服务</p> <p>(四) 逐步健全养老福利评估制度</p> <p>(五) 不断完善养老福利事业政策法规体系</p>
<p>★从2000年起，上海积极推进居家养老服务</p> <p>以前侧重于机构养老服务，推广家庭服务社会化服务，努力实现居家养老服务的市场化、专业化。</p> <p>目前：</p> <p>★为6万多名老年人提供居家服务</p> <p>★为4万多人安装了紧急呼叫装置</p> <p>★政府还以购买的形式，对一部分困难群众，但经济有困难的老年人提供居家养老服务补贴，去年补助资金4800多万元。</p>	<p>三、上海养老福利事业发展基本情况</p> <p>(一) 把养老福利事业纳入社会经济发展整体框架体系</p> <p>(二) 大力发展机构养老服务</p> <p>(三) 积极开展居家养老服务</p> <p>(四) 逐步健全养老福利评估制度</p> <p>(五) 不断完善养老福利事业政策法规体系</p>	<p>★2004—2005年，在欧盟的扶持下，借鉴香港、深圳、法国等国家的经验，结合上海实际，对原有居家养老服务评估标准进行了修改、完善，实现了评估标准的分类细化，从而开发出符合本市实际、较为规范的《上海市老年人居家养老服务评估标准》及其信息管理系统。</p>

<p>三、上海养老福利事业发展基本情况</p> <p>(一) 把养老福利事业纳入社会经济发展整体框架体系</p> <p>(二) 大力发展机构养老服务</p> <p>(三) 积极开展居家养老服务</p> <p>(四) 逐步健全养老福利评估制度</p>	<p>1998年以来，市政府有关部门连续出台多个养老福利业法规政策和规范性文件：</p> <ul style="list-style-type: none"> ★《上海市养老服务管理暂行办法》 ★《关于加快发展社区养老服务的意见》 ★《关于全面深化2005年市政府实事项目的意见》 ★《上海市养老服务体系建设规划纲要》 ★《上海市养老服务体系建设行动计划》等等 <p>初步形成了鼓励、规范、引导养老福利事业发展的政策法规体系。</p>	<p>（一）政府主导社会参与全面推进上海养老福利事业发展</p> <p>一、上海老龄人口基本特点</p> <p>二、上海养老福利事业发展基本情况</p> <p>三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p>
<p>三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p> <p>积极借鉴各国外地区的有益经验，努力构建与社会经济发展相协调的老年人养老服务系统。</p> <p>打造以服务方式多样化、服务功能多层次、实施主体多元化的“上海模式”</p>	<p>三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p> <p>“十一五”期间，逐步形成：</p> <ul style="list-style-type: none"> ★以社区居家养老服务为主、机构养老服务为辅的社会化养老服务格局 ★多种类型、不同档次的养老服务形态 ★以政府为主导，动员社会力量共同投入的发展机制 	<p>三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p> <p>★整体福利提升与重点群体得益的关系 ★社区居家养老服务与机构集中养老服务的关系 ★生活照料与精神慰藉的关系 ★国际经验与中国传统的关系</p> <p>到2010年，社会化养老服务覆盖人数将占全市户籍老年人口的10%以上。</p>
<p>三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p> <p>(一) 进一步发展社区居家养老服务</p> <p>(二) 不断加快老年人社区照料设施发展</p> <p>(三) 进一步提高老年人经济支付能力</p> <p>(四) 不断完善老年人照料的政策扶持和工作机制</p>	<p>根据老年人照料需求，进一步丰富服务内容和形式</p> <p>★依托社区服务网络，为老人提供以下服务：</p> <ul style="list-style-type: none"> 助餐 助浴 助急 助行 助洁 助医 <p>为主内嵌的生活照料服务、紧急救助服务、医疗保健服务。</p> <p>★做好上门服务</p> <p>★吸引引导老年人进入社区，为其提供日托服务</p> <p>★推广邻里互助式的“老人互助互济”发展模式，促进互相帮助机制。</p>	<p>三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p> <p>(一) 进一步发展社区居家养老服务</p> <p>(二) 不断加快老年人社区照料设施发展</p> <p>(三) 进一步提高老年人经济支付能力</p> <p>(四) 不断完善老年人照料的政策扶持和工作机制</p>
<p>★继续推进市场化发展</p> <p>不断完善的床位布局</p> <p>不断完善的社区型机构</p> <p>不断完善的护理型机构</p>	<p>★推动居家养老服务发展</p> <p>优先满足身体急需照料的老年人就医、便利购药等养老服务需求</p> <p>缓解老年人入住养老机构的需求与购房出售之间的矛盾</p> <p>改善老年人医疗卫生机构的合作</p> <p>做好医疗护理服务与生活照料服务的相互补充；相互衔接，满足老年人的综合性服务需求。</p>	<p>三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p> <p>(一) 进一步发展社区居家养老服务</p> <p>(二) 不断加快老年人社区照料设施发展</p> <p>(三) 进一步提高老年人经济支付能力</p> <p>(四) 不断完善老年人照料的政策扶持和工作机制</p>
<p>★不断完善社会保障制度，进一步提高经济支付水平。</p> <p>★继续加大政府经济投入，生活不能自理老人的政府补贴制度，逐步扩大经济补贴范围，优先解决困难老人的基本生活照料问题。</p> <p>★借鉴日本等国家的成功经验，对外适合上海特点的护理保险制度，增强老人机构的抗风险能力。</p>	<p>三、进一步发展上海养老福利事业的若干设想</p> <p>(一) 进一步发展社区居家养老服务</p> <p>(二) 不断加快老年人社区照料设施发展</p> <p>(三) 进一步提高老年人经济支付能力</p> <p>（四）不断完善老年人照料的政策扶持和工作机制</p>	<p>进一步健全 → 政府投入机制</p> <p>继续加大 → 政府在养老服务方面的投入</p> <p>养老机构的建设补贴</p> <p>困难老人的经济补贴</p> <p>养老服务的日常运作补贴</p> <p>完善政策</p>

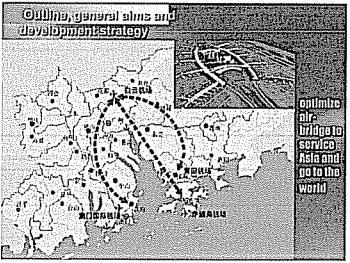
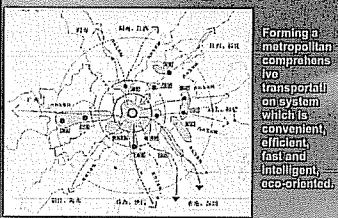
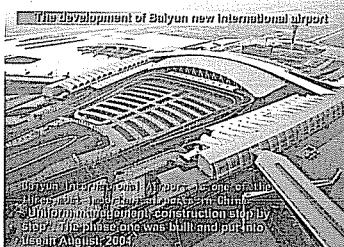
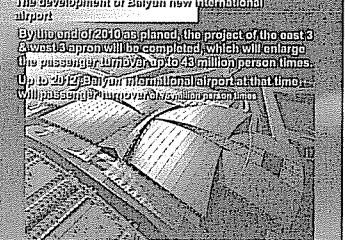
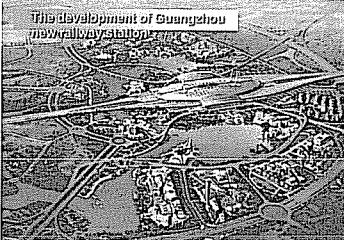
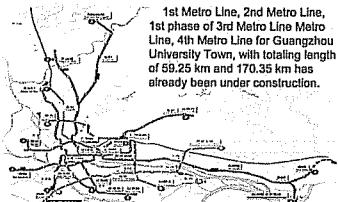
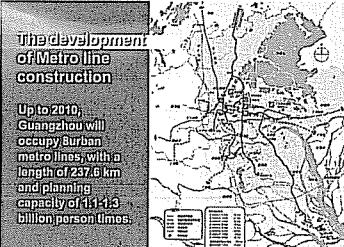
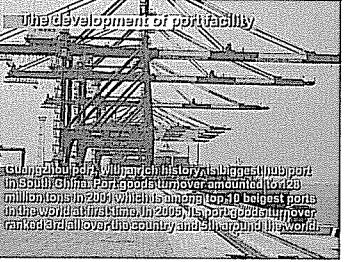


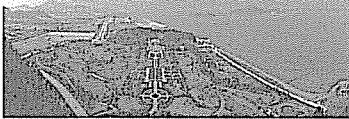
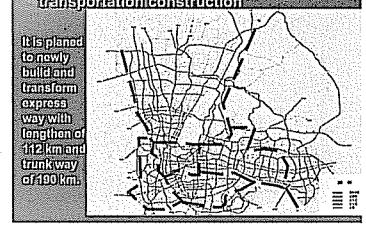
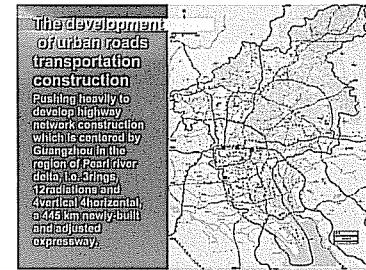
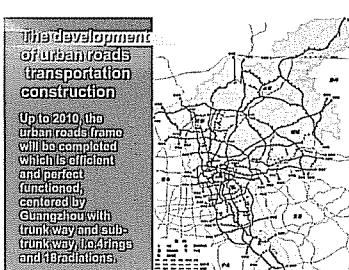
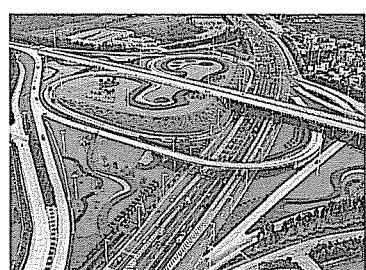
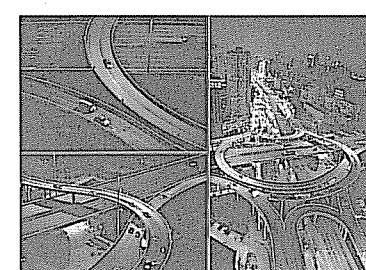
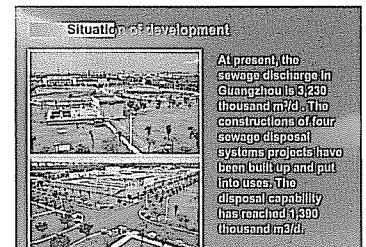
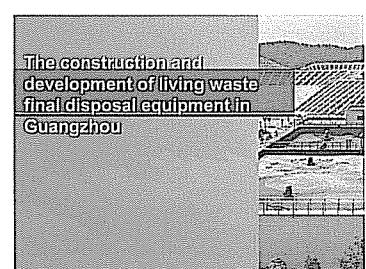
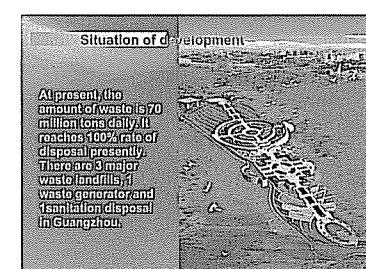
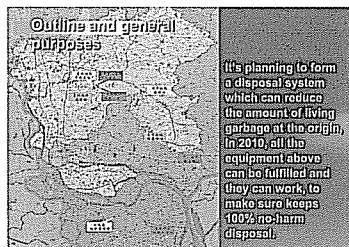
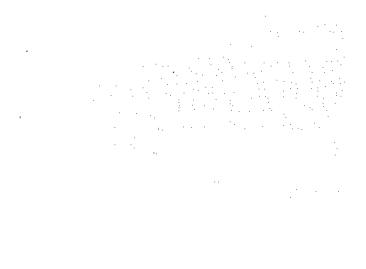
⑥ 釜山広域市

	<p>Contents</p> <ol style="list-style-type: none"> Background and Characteristics of Busan U-City Busan U-City USP Busan U-City Vision Busan U-City Roadmap and Effects Four Fields and 39 Strategic Businesses Project Implementation Strategy Financing Model 	<p>1. Background and Characteristics of Busan U-City</p>																									
<p>2. Busan U-City USP (U-City Strategy Planning)</p> <p>First case to use private financing for provincial city development strategy</p> <p>Synopsis</p> <ul style="list-style-type: none"> Period : Dec. 22, 2005 ~ Nov. 20, 2005 (7 months) Cost : 3.8 billion Won > BMC 1.2, Private Finance 1.8 (KRW) Method : Public-Private Partnership <p>Timeline</p> <ul style="list-style-type: none"> Mar. 6, '05 : MNU Apr. 22, '05 : USP May 12, '05 : Busan Off Airport Aug. 25, '05 : Busan Hotel Nov. 20, '05 : Hotel Project <p>4 Core Subjects: U-Port, U-Traffic, U-Convention, U-Health 22 Strategic Businesses: Port(11), Traffic(12), Convention(7), Health(9)</p>	<p>3. Busan U-City Vision</p> <p>The future of U-City Busan, as a constantly flowing, continuously learning, pursuing evolution city, is to construct an "Asian Gateway of constant flow and free connection".</p>	<p>4. Busan U-City: Roadmap</p> <p>Implementation in three stages until 2012 considering strategic priority</p>																									
<p>4. Busan U-City: Quantitative Effects</p> <p>(Unit: hundred million won)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Investment</th> <th>Direct Effect</th> <th>Indirect Effect</th> <th>Total</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SVC Infra. Effect</td> <td>51,000</td> <td>31,000</td> <td>33,000</td> <td>82,000</td> </tr> <tr> <td>Production Effect</td> <td>31,000</td> <td>18,000</td> <td>40,000</td> <td>69,000</td> </tr> <tr> <td>Employment Effect</td> <td>10,000</td> <td>6,000</td> <td>12,000</td> <td>28,000</td> </tr> <tr> <td>Total</td> <td>92,000</td> <td>55,000</td> <td>85,000</td> <td>232,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>Investment effect : 250 billion won Services effect : 530 billion won</p> <p>Production effect : 6-8 times increased GRDP Effect : 2.3 trillion won Effect : 2~5 trillion won</p> <p>Employment Effect : Approx. 80,000~90,000 new jobs</p> <p>Direct Effect : about 3 times its cost Indirect Effects 6~1.7 times of direct effect</p>	Category	Investment	Direct Effect	Indirect Effect	Total	SVC Infra. Effect	51,000	31,000	33,000	82,000	Production Effect	31,000	18,000	40,000	69,000	Employment Effect	10,000	6,000	12,000	28,000	Total	92,000	55,000	85,000	232,000	<p>5. Four Fields and 39 Strategic Businesses</p> <p>4 Fields(Port, Traffic, Convention, Health), 39 Strategic Businesses : 10 short-term SVCs, 23 long-term SVCs</p>	<p>5. Four Fields and 39 Strategic Businesses</p> <p>A-U-Traffic Field</p>
Category	Investment	Direct Effect	Indirect Effect	Total																							
SVC Infra. Effect	51,000	31,000	33,000	82,000																							
Production Effect	31,000	18,000	40,000	69,000																							
Employment Effect	10,000	6,000	12,000	28,000																							
Total	92,000	55,000	85,000	232,000																							
<p>5. Four Fields and 39 Strategic Businesses</p> <p>B-U-Convention Field</p>	<p>5. Four Fields and 39 Strategic Businesses</p> <p>C-U-Health Field</p>	<p>5. Four Fields and 39 Strategic Businesses</p> <p>D-U-Port Field</p>																									
<p>6. Project Implementation Strategy</p> <p>Knowledge network for local ubiquitous competence concentration between Private-School-Research-Public</p> <p>U-City Advisory Board</p> <ul style="list-style-type: none"> Number : 23 institutions Role : providing advice on national areas and policies <p>U-City ITF™</p> <ul style="list-style-type: none"> Number : City Hall and 41 U-City related organizations Role : building U-City promotion and management, business innovation and social welfare <p>Related Organizations : Busan Development Institute, Busan IT Promotion Agency, Busan Techno Park and others</p>	<p>7. Financing Model</p> <p>Financing mode divided depending on character of project - public finance, central govt expense, private finance</p>																										

⑦ 广州市

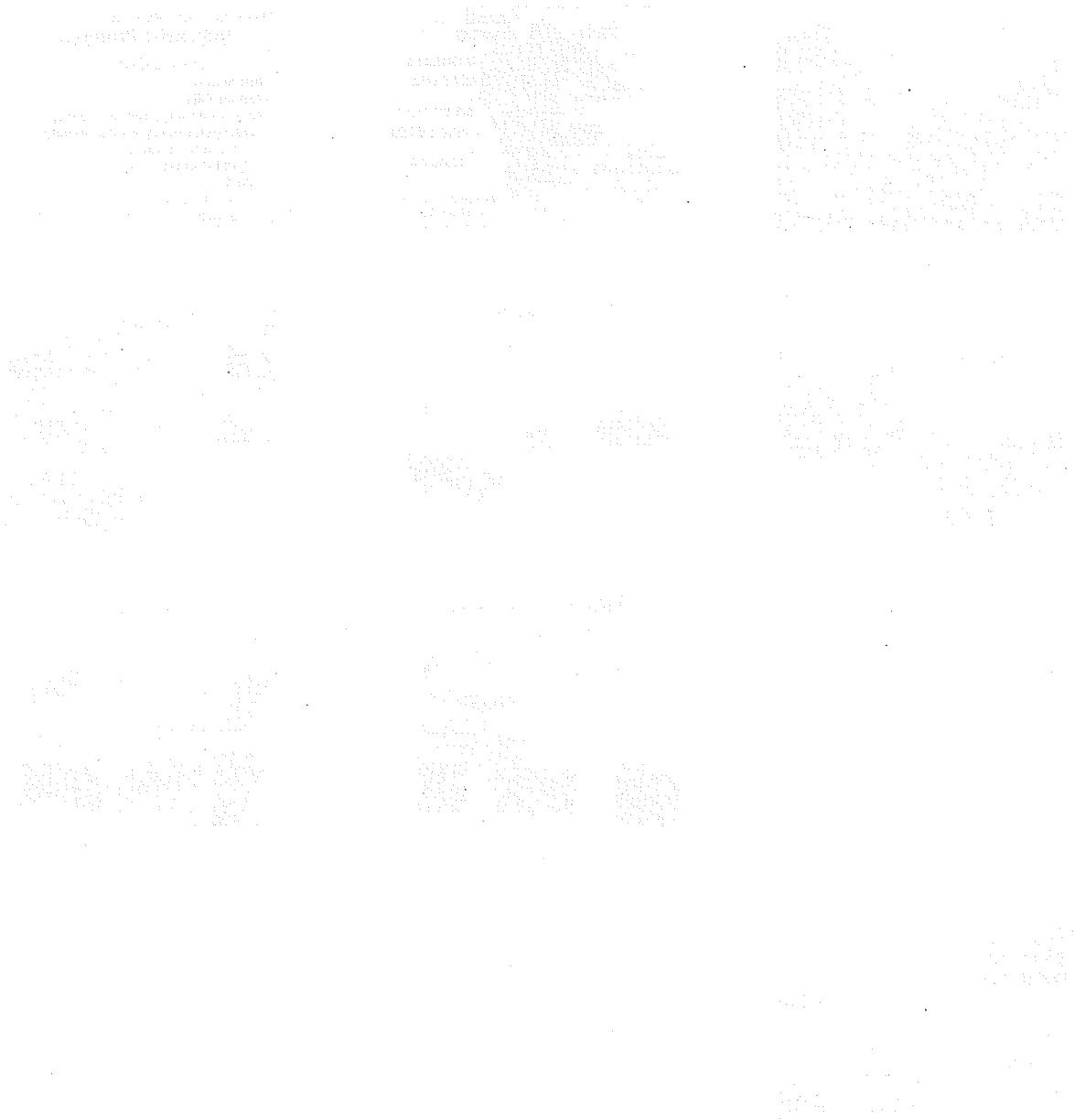
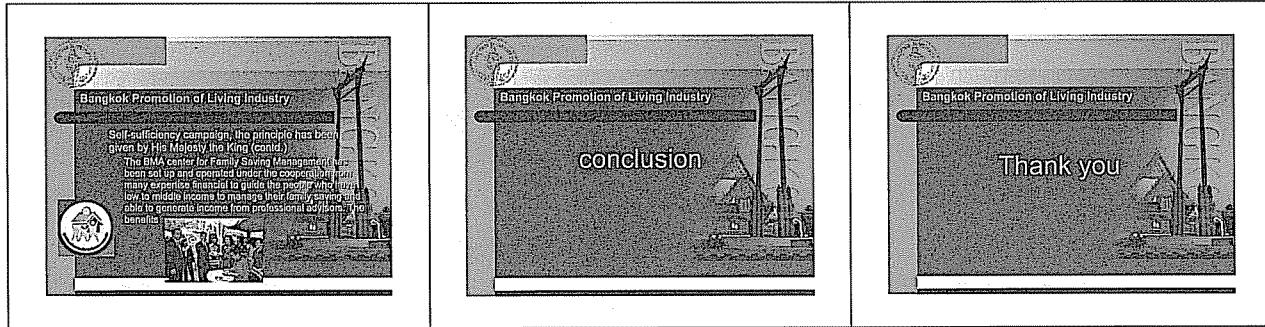
	<p>Mayors, Ladies and Gentlemen: Good morning. It is my great pleasure to discuss and share with you about the experience of urban management. Be entrusted by Mr. Zhang Guangning, mayor of Guangzhou, I'd like to introduce the development of Guangzhou's urban infrastructure construction.</p>	
<p>Brief introduction to Guangzhou</p> <p>It was the starting port of the "Silk Road on the Sea"</p>	<p>Owing to lying in the south of the Pearl River Delta, the particular location makes a successful fact of famous harbor.</p>	<p>Brief introduction to Guangzhou</p> <p>Totaling an area of 7,434.4 km², Guangzhou planning urban construction using land will be 785 km² by the end of 2010, whose center, be 549 km². In 2005, its registered population was 7.5 million</p>
<p>Brief introduction to Guangzhou</p> <p>In 2005, its GDP was 511.5 billion RMB, and its per capita was up to 37,000 USD and the overall economic strength ranked 3rd of major cities in China.</p>	<p>Purposes of urban development strategy</p> <p>Planning to build our city as a modern metropolis to promote the development of Guangdong province, radiate to other parts of South China and influence the Southern Asia</p>	<p>Purposes of urban development strategy</p> <p>Planned Image of Guangzhou in 2010</p> <ul style="list-style-type: none"> Cultural Guangzhou Historic Old Village Commercial Guangzhou International Metropolis Dynamic Guangzhou Famous for Sports Eco-Guangzhou Landscape Flower City
<p>Purposes of urban development strategy</p> <p>An eco-city suitable for living and doing business</p>	<p>Honored UN Awards for Excellence in Improving the Living Environment, "China Human Habitat Model Award" and "International Green City".</p>	<p>Urban planning and development strategy</p> <p>"Exploring the south, optimizing the north, extending the east and collaborating with the west"</p>
<p>Urban planning and development strategy</p> <p>mountain, river, city, farmland and sea</p>	<p>Urban planning and development strategy</p> <p>"2 centers and 4 cities", i.e. Tianhe new city, center, Guangzhou new city center and Baiyun new city, University town, Baiyun new city, Huangpu new city</p>	<p>Urban planning and development strategy</p> <p>New urban structure with a cluster of satellite centers along Pearl River will be completed. 2 centers and 4 cities Center Organizing Panyu Organizing Huangpu Organizing</p>

<p>The development of Guangzhou urban traffic infrastructure</p> 	<p>Through big investment in urban infrastructure continuously for many years, Guangzhou has shaped urban traffic structure which is headed by airport, ports and railways, and shaped a comprehensive system featured by "2 highs" traffic system (highways and express railways) as efficient and convenient.</p>	<p>Outline, general aims and development strategy</p>  <p>optimize air-bridge gate service Asia and go to the world</p>
<p>Outline, general aims and development strategy</p>  <p>Forming a metropolitan comprehensive integrated transport system which is convenient, efficient, fast and intelligent, eco-oriented.</p>	<p>The development of Baiyun new International airport</p>  <p>Baiyun International Airport is one of the largest and most advanced airports in China. The first construction stage was completed in August 2004.</p>	<p>The development of Baiyun new International airport</p> <p>In the year of 2005, there are over 240 thousand flights and the passenger volume of 24.9 million person times; the amount of cargo, mail and baggage is 600 thousands tons.</p> 
<p>The development of Baiyun new International airport</p> <p>From January, 2006, which is including such as, construction of the east 3 & west 3 apron, Fedex Asia-Pacific distribution center, 2nd departure building, 3rd runway etc. totaling amounted of 16.4 billion.</p>	<p>The development of Baiyun new International airport</p> <p>By the end of 2010 as planned, the project of the east 3 & west 3 apron will be completed, which will enlarge the passenger turnover up to 45 million person times.</p> 	<p>The development of Baiyun new International airport</p> <p>By the end of 2010 as planned, the project of the east 3 & west 3 apron will be completed, which will enlarge the passenger turnover up to 45 million person times. Up to 2012, Baiyun International airport at that time will passenger turnover up to 50 million person times.</p> 
<p>The development of Guangzhou new railway station</p> <p>Guangzhou new railway station is 1st passenger railway in China between Wuhan to Guangzhou, starting point of Guangzhou-Zhuhai passenger railway and Guangzhou-Shenzhen passenger railway, also linking with Guangzhou-Maoming Line.</p>	<p>The development of Guangzhou new railway station</p> 	<p>The development of Guangzhou new railway station</p> <p>Guangzhou new railway station is located in Shibi village, Zhongcun town in Panyu District at a cross point 17 km away from downtown. Guangzhou new railway station is planning 15 platforms and 28 departure lines. The planning capacity is 110.75 person times each year.</p>
<p>The development of Metro line construction</p>  <p>1st Metro Line, 2nd Metro Line, 1st phase of 3rd Metro Line Metro Line, 4th Metro Line for Guangzhou University Town, with totaling length of 59.25 km and 170.35 km has already been under construction.</p>	<p>The development of Metro line construction</p> <p>Up to 2010, Guangzhou will occupy suburban metro lines, with a length of 237.6 km and planning capacity of 1.1-1.3 billion person times.</p> 	<p>The development of port facility</p>  <p>Guangzhou port, with a long history, is the largest hub port in South China. Port operation turnover amounted to 12.5 million tons in 2005, which is among top 10 biggest ports in the world at first time. In 2005, its port operation turnover ranked 3rd all over the country and 5th around the world.</p>

<p>The development of port facility</p> <p>During "11th Five-Year", Guangzhou Port pays much attention to expansion, transformation and port function adjustment. It is planned to port turnover of 320 million tons and container handling capacity of 10million tons until 2010.</p> 	<p>The development of urban roads transportation construction</p> <p>It is planned to newly build and transform express way with lengthen of 112 km and trunk way of 190 km.</p> 	<p>The development of urban roads transportation construction</p> <p>Pushing heavily to develop highway network construction which is centered by Guangzhou in the region of Pearl river delta. 10 3-rings, 12 radiations and 4 vertical 4horizontal, a 445 km newly-built and adjusted expressway.</p> 
<p>The development of urban roads transportation construction</p> <p>Up to 2010, the urban roads frame will be completed which is efficient and perfect functioned, centered by Guangzhou with trunkway and sub-trunkway, 10 4-rings and 18 radiations.</p> 		
<p>Development of Guangzhou urban sewage disposal equipment</p> 	<p>Situation of development</p> <p>At present, the sewage discharge in Guangzhou is 3.230 thousand m³/d. The constructions of four sewage disposal systems projects have been built up and put into uses. The disposal capability has reached 1.390 thousand m³/d.</p> 	<p>General planning</p> 
<p>General planning</p> <p>Within Guangzhou, till to 2010, the government plans to up to 90% sewage collection rate and disposal rate respectively, 70% sludge stabilization processing ratio. What's more, the government plans to realize comprehensive utilization of water resources and renew the ecology function of rivers and other water bodies.</p>	<p>The construction and development of living waste final disposal equipment in Guangzhou</p> 	<p>Situation of development</p> <p>At present, the amount of waste is 70 million tons daily. It reaches 100% ratio of disposal presently. There are 3 major waste landfills, 1 waste generator and sanitation disposal in Guangzhou.</p> 
<p>Outline and general purposes</p> <p>It's planning to form a disposal system which can reduce the amount of living garbage at the origin. In 2010, all the equipment above can be fulfilled and they can work, to make sure keeps 100% no-harm disposal.</p> 	<p style="text-align: center;">Thank you!</p> 	

⑧ バンコク市

<p>Bangkok Promotion of Living Industry</p> <p>Mr. Kriengpol Padheharath Director of International Affairs Division</p>	<p>Bangkok Promotion of Living Industry</p> <p>Greetings Introduction The meaning of Living Industry Background of the Thailand's Economy</p> <p>Thailand is an agricultural nation. In the 1980s, Thailand had shifted its focus to more export-oriented industrial production. However, the rapid growth of economy has brought many shortcomings in terms of social issues and urban problems.</p>	<p>Bangkok Promotion of Living Industry</p> <p>Promotion of Living Industry Focuses on the importance of balance growth and overall well-being of the city as well as people quality of life.</p> <p>New vision for city of Bangkok: sustainable city with strong communities, wise governance, good governance, and participation from all social sectors.</p>
<p>Nine Visions</p> <ul style="list-style-type: none"> • To solving and relieve traffic problems by alternative means of transport and intelligent traffic systems • To manage environmental and to conserve energy • To promote safety and to mitigate public danger • To create quality standard of education and learning opportunities for people of all ages • To promote aggressively quality of life including art and cultural awareness 	<p>Nine Visions (contd.)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. To strengthen urban economy as well as to conserve art, culture and tourism 2. To make city planning and to develop for the purposes of pleasant and sustainable living 3. To carry out urban management and administration based on good governance 4. To enhance the urban administration efficiency through information technology systems 	<p>Based on the nine strategies, the development policies and activities are created and divided in three categories:</p> <ul style="list-style-type: none"> First, the development of the quality of life Second, the new city planning for specific development Finally, the people-based development
<p>First development of urban well-being and quality of life</p> <p>Project regarding Mass transit system and intelligent transportation development to alleviate congestion</p>	<p>The improvement of urban environment to turn the city back to the state of green and pleasant place to live in</p> <p>Measure on air pollution control</p>	<p>The improvement of urban environment to turn the city back to the state of green and pleasant place to live in (Contd.)</p> <p>Solid waste management</p>
<p>The improvement of urban environment to turn the city back to the state of green and pleasant place to live in (Contd.)</p> <p>Increase green areas in Bangkok Metropolis</p>	<p>The improvement of urban environment to turn the city back to the state of green and pleasant place to live in (Contd.)</p> <p>Historical Palace and Architectural Preservation</p>	<p>Second, Bangkok's new city planning for specific development</p> <p>The first group is the compact city groups inside Ratchadaphisek Ring Road are areas that have potential for high-density development due to readiness of basic infrastructure. There are six clusters under the group.</p> <p>While, the second group is the specific areas outside the Ratchadaphisek Road which have medium and low-density population industry and farming zones.</p> <p>Each group is divided into six clusters.</p>
<p>The first group is the compact city groups inside Ratchadaphisek Ring Road.</p>	<p>The second group is the specific areas outside the Ratchadaphisek Ring Road</p>	<p>Finally, people-based development</p> <p>Self-sufficiency campaign, the principle has been given by His Majesty King Bhumibol Adulyadej, who always encourage the people to lead their lives independently and happily by relying from extensive local resources, having enough to subsist on and being contented.</p>



⑨ 福岡市

<p>The 7th Asian-Pacific City Summit Promotion of New Industries</p>	<p>Fukuoka's Proximity to Asia: Geography & History</p> <ul style="list-style-type: none"> International Trade & Traffic: <ul style="list-style-type: none"> Trading Partners: China, South Korea, Thailand, India, Indonesia, Malaysia, Singapore, Vietnam, Philippines, Hong Kong, Macau, Mongolia, Russia, Turkey, Iran, Saudi Arabia, United States, Canada, Australia, New Zealand. Distance from Fukuoka Airport and Flight Time: Flight Time from Fukuoka Airport and Flight Time Demarcation by Area: <ul style="list-style-type: none"> Domestic Area: 1,400 km² Metropolitan Area: 3,400 km² Greater Fukuoka Area: 10,000 km² Greater Kyushu Area: 20,000 km² 	<p>City Overview</p> <ul style="list-style-type: none"> Population: 1.4 million Land Area: 340.6 km²
<p>Characteristics & Strength</p> <ul style="list-style-type: none"> Tertiary Industry-based Economy: Services account for 57% of GDP. Open and Innovative Environment: Research and Development investment, R&D ratio, and foreign direct investment. International City: Number of international students, international flights, and international conferences. 	<p>IC and Automobile Plants in Kyushu</p> <ul style="list-style-type: none"> Kyushu Map: Shows locations of Toyota Motor, Nissan Motor, Mitsubishi Electric, and other companies. Annual Production: 1 Million Cars (National Total 10.8 million cars). Share into National IC Output: 30% (National Total ¥147.8 billion). 	<p>Priority Sectors for Industrial Promotion</p> <ul style="list-style-type: none"> <Intellectual Resources> <ol style="list-style-type: none"> Information Automobile Nanotechnology/Biotechnology Hydrogen Energy Based Society <Free & Lively Culture> <ol style="list-style-type: none"> Digital Content Music <Strong Potential> <ol style="list-style-type: none"> Robotics
<p>①Information Sector</p> <ul style="list-style-type: none"> Software Memorial: Location of Software Memorials. Japan's major IT hub scattered around Fukuoka Soft Research Park: Map showing the distribution of IT hubs. Growing IT Sector: Dynamics of IT sector due to industrial promotion. 	<p>②Automobile Sector</p> <ul style="list-style-type: none"> IT Center Development Hub: Progress in Automobile Electronics. IT Center in the Automobile Sector: <ul style="list-style-type: none"> ISAGUJAPAN Smart Drive Advanced Drive Smart Power Smart Frame Smart Body Smart Air Pressure Sensor 	<p>③Nanotechnology/Biotechnology Sector</p> <ul style="list-style-type: none"> Market Size Forecast: Study Group for the Promotion of BT, IT, ST Sectors. Universities/Laboratories: <ul style="list-style-type: none"> IT Center for Future Chemistry 2nd Century CTF Molecular Informatics Life Science Research Center Drug Delivery Systems Drug Discovery Center Genomic Research Center Small Molecule Synthesis Functional Polymers
<p>④Hydrogen Energy Based Society</p> <ul style="list-style-type: none"> Safe and Eco-friendly Energy: Fukuoka Hydrogen Energy Strategy Council: Cross-cooperation among industry, university and government established in August 2004. Kyushu University's Hydrogen Campus: With hydrogen stations, pipelines, and fuel cell power generation, the campus serves as a pilot model of a society for verifying social application of hydrogen energy. 	<p>⑤Digital Content Sector</p> <ul style="list-style-type: none"> Driving potential of the content industry: Its share into GDP is lower than that of USA or Europe. Focus by the content industry: <ul style="list-style-type: none"> Mobile media based on memory card Mobile media based on memory card Mobile media environment Mobile media environment Major activities carried out in Fukuoka: <ul style="list-style-type: none"> Joint venture business in game production Joint venture business in game production Businesses in the digital content sector Activities in Fukuoka: <ul style="list-style-type: none"> 4.1 Level 2 Inc. 4.2 Pump Super Stars 	<p>⑥Music Sector</p> <ul style="list-style-type: none"> Fukuoka Strength: <ul style="list-style-type: none"> Coast of Fukuoka Young demographic Highly diversified Highly creative community Highly developed Development of music distribution: <ul style="list-style-type: none"> Development of music distribution Development of music distribution Development of music distribution Support for Street Performance: <ul style="list-style-type: none"> Global City Index Okinawa Music Portal Site Okinawa Music Portal Site Support for Street Performance
<p>⑦Robotics Sector</p> <ul style="list-style-type: none"> Robot Square: A large-scale robot exhibition space. RoboCup: RoboCup 2002 Fukuoka/Thessaloniki. 		

⑩ 鹿児島市

<p>7th Asian-Pacific City Summit-Sub-session 3</p> <p>Developing New Industries - Kagoshima City -</p> <p>An exposition Hiroyuki Mori, the Mayor of Kagoshima City</p> <p>Kagoshima City</p>	<p>Contents:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Introduction 2. Developing New Industries 3. Economic Promotion Policies in Kagoshima 4. Looking Towards the Creation of Kagoshima's Future Industries 5. Conclusion <p>Kagoshima City</p>	<p>1. Introduction</p> <p>Industry Promotion Initiatives in Kagoshima City</p> <ul style="list-style-type: none"> • Tourism Industry Development • Revitalizing our Urban Centre • Promotion of Traditional Local Industry <p>Kagoshima City</p>
<p>1. Introduction</p> <p>[Auspicious Year and New Year Festival] [Yacht Race in Kinko Bay] [Summer Fireworks] [A Relaxing Hot Spring Bath]</p> <p>Through the Kagoshima Future Tourism Strategy, we are putting efforts into developing the Tourism industry.</p> <p>Kagoshima City</p>	<p>2. Developing New Industries</p> <p>Developing New Industries</p> <ul style="list-style-type: none"> • To develop infrastructure and a suitable environment in order to create new industries. In particular, in order to develop new industries, the local government and the private sector must work together to create new industries. <p>Kagoshima City</p>	<p>3. Economic Promotion Policies in Kagoshima</p> <p>Creating a driving force behind industry</p> <p>Soft Plaza Kagoshima</p> <ul style="list-style-type: none"> • Key Production and Support Centre for Information-related Industry <p>SOHO Kagoshima</p> <ul style="list-style-type: none"> • Office Development and Support Base Centre, aimed at SOHO (Small Office Home Office) business people <p>Kagoshima Business Frontier Idea-Gathering Programme</p> <ul style="list-style-type: none"> • Gather original business ideas, provide subsidies to selected ideas <p>Kagoshima City</p>
<p>4. Looking Towards the Creation of Kagoshima's Future Industries</p> <p>Kagoshima's new challenges</p> <p>Kagoshima offers an ideal environment for mental and physical rest and relaxation → Develop health care related industries</p> <p>Kagoshima offers a treasure trove of food and cuisine → Create restaurant complexes</p> <p>Kagoshima City</p>	<p>5. Conclusion</p> <p>Main points for promoting Industry</p> <ul style="list-style-type: none"> • Make urban development into the future • Implement an environmental culture city based on recycling and symbiosis with nature • Research the special features of the local area, define the precise direction of industry development, put strategic effort into those industries. <p>In Kagoshima we plan to</p> <ul style="list-style-type: none"> • Add a new perspective to the development of the tourism industry • Promote new industries such as the food-centred industry <p>Kagoshima City</p>	<p>5. Conclusion</p> <p>Despite the growing competition between regions, Rather than focusing on survival we should construct a society where people in area can have peace of mind and live in safety.</p> <p>Kagoshima City</p>

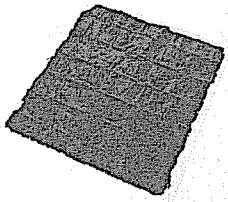
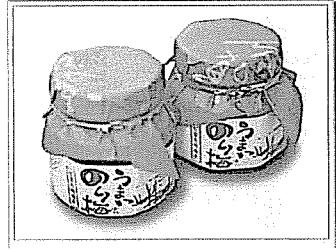
⑪ 北九州市

<p>北九州市の都市戦略</p> <p>新産業の創出・育成を目指す 第7回 アジア太平洋都市サミット 日本国・北九州市</p>	<p>北九州市の位置</p> <p>JAPAN 500km 1000km</p>	<p>産業都市としての幕開け</p> <p>官営八幡製鐵所の操業(1901)</p>
<p>図 産業都市としての発展の歴史</p>	<p>産業都市としての停滞</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎素材型産業の衰退(鉄鋼・化学など) 産業構造の転換の遅れ(新産業・新起業の遅れ) <ul style="list-style-type: none"> 経済成長率の低迷、国際競争力の低下 雇用機会減少、人口減少・高齢化、商業機能低下 交通拠点性の喪失 	<p>産業都市としての再生を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ボテンシャル <ul style="list-style-type: none"> 充実した産業インフラ モービル技術と人材の集積 地理的特性 <p>北九州市ルネッサンス構想</p> <p>交通の拠点性を取り戻す</p> <p>産業を支える知的基盤としての学研機能の強化</p>
<p>北九州市の主要プロジェクト</p>	<p>素材型産業から加工組立型へ～自動車産業～</p>	<p>素材型産業から加工組立型へ～半導体産業～</p> <p>シリコンアイランド九州</p> <ul style="list-style-type: none"> 九州の半導体生産量は、日本全体の25% 主要な半導体製造拠点は、九州に立地 <ul style="list-style-type: none"> 東芝セミコンダクター 三井ハイテック ローム福岡 パナソニック ファクトリー ソリューションズ その他多数
<p>北九州石炭街のアーバンパークによって生まれたワーゲンバーのほか、金属・機械・電気などを中心とした高付加価値の新産業が進む</p> <ul style="list-style-type: none"> 北九州港 北九州港内リバーポート 北九州港内リバーポート内リバーポート 北九州港内リバーポート内リバーポート 北九州港内リバーポート内リバーポート 北九州港内リバーポート内リバーポート 北九州港内リバーポート内リバーポート 	<p>北九州学術研究都市</p> <p>九州工業大学 早稲田大学 北九州市立大学 福岡大学 地域企業 産学連携 地域外企業 既存産業の高度化 新産業の創出</p>	<p>図 公・私立大学等の集結</p> <ul style="list-style-type: none"> 九州工業大学大学院生命体工学研究科(国立) 北九州市立大学国際環境工学科(市立) 大学院国際環境工学科(市立) 早稲田大学理工学総合研究センター九州研究所(私立) 大学院情報システム研究科(私立) 西日本大学工学部研究科(私立) クランフィールド大学北九州研究所(英国) 福岡県リサイクル総合研究センター(福岡県) FATIS ロボット開発支援室 情報通信省実験施設北九州IT研究開発支援センター
<p>既存技術の高度化と新産業の創出</p> <p>～(財)北九州大学技術推進機構(FAS)の主眼～</p>	<p>産学連携施設</p> <p>大学・研究機関 産業界・地域中小企業 政府・総合相談 新技術・新産業 地域企業の振興 新技術・新産業 新産業化支援 TLO 新産業の創出 センターの創出</p>	<p>「知の溶鉱炉」を目指して</p> <p>20世紀の 本市の発展を支えた象徴 ＝「溶鉱炉」</p> <p>北九州学術研究都市は</p> <p>21世紀の 本市の發展を支える源頭 ＝「知の溶鉱炉」</p>



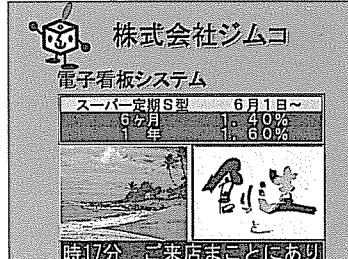
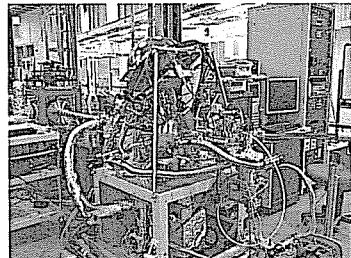
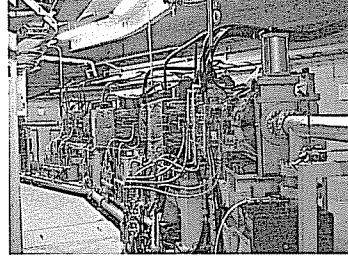
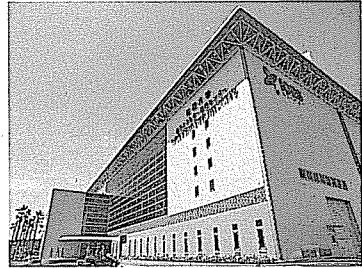
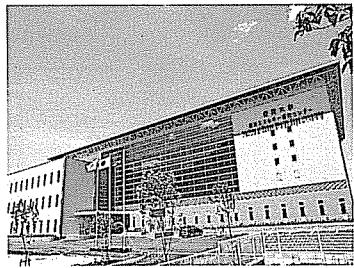
⑫ 佐賀市



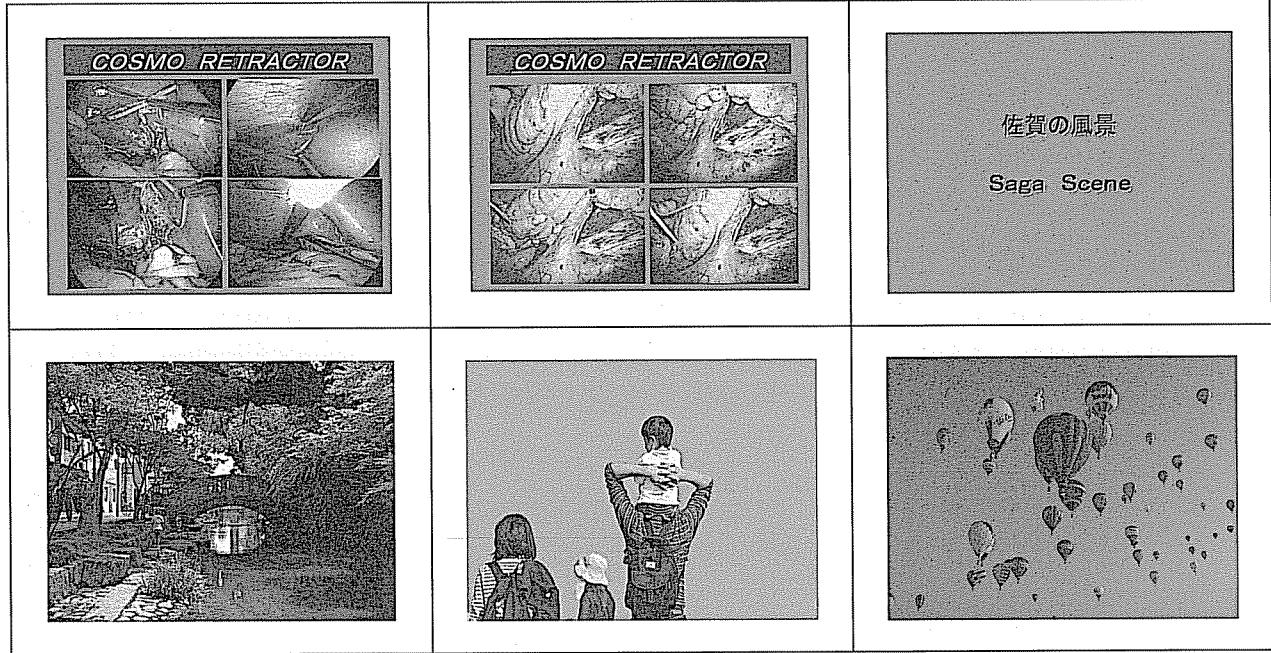


佐賀大学

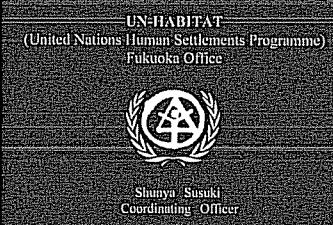
Saga University







⑬ 国連ハビタット福岡事務所

 <p>UN-HABITAT (United Nations Human Settlements Programme) Fukuoka Office</p> <p>Shunyu Susuki Coordinating Officer</p>	<p>UN-HABITAT deals with various issues on urbanization and settlements</p>  <p>Under the Economic and Social Council the United Nations</p>	<p>The Fukuoka Regional Office for Asia and the Pacific works in 28 countries, alongside both</p>  <p>The Rio de Janeiro Regional Office for Latin America and the Caribbean</p>
<p>The Reason Why UN-HABITAT Participate in The Asian-Pacific City Summit</p> <p>To promote People-Centered Community Building</p>  <p>So that people can live harmoniously</p> <p>This rapid economic expansion has aggravated urban issues associated with migration & population growth.</p>	<p>The Reason Why UN-HABITAT Participate in The Asian-Pacific City Summit</p> <p>UN-HABITAT and the Asian-Pacific City Summit share a common understanding that it is important to cooperate beyond the borders with one another, collaborating at the local government level towards solution for urban problems.</p> <p>This understanding highlights contributions to development and peace of the Asia-Pacific region, and in the future to promote cooperation across organizational levels, to include research organizations and private enterprises.</p> <p>Therefore UN-HABITAT, in collaboration with the Asian- Pacific City Summit, would like to offer its full cooperation toward finding solutions to pressing urban issues.</p>	<p>UN-HABITAT Contribution to the Asian-Pacific City Summit</p> <ul style="list-style-type: none"> ● UN-HABITAT will be able to provide technical and policy recommendations on urban issues to the Asian-Pacific City Summit. ● UN-HABITAT will, where possible, introduce cases of implementation, potential partners for collaboration, and provide advice to the participating members of the Asian- Pacific City Summit. ● UN-HABITAT would like to call an "Asian-Pacific City Journalists Meeting".
<p>"Asian-Pacific City Journalist Meeting"</p>  <p>The Arts & Sciences Information Dispatch The Asian-Pacific City Summit - Journalist Meeting Authorities Industry</p> <p>A place for free discussion, where the journalists from participant cities of the Asian-Pacific City Summit and members from the authorities, industry, the Arts & Sciences gather in a hall to discuss trends of future urban problems.</p>	 <p>2007 FOR EXCELLENT IN CITY-TO-CITY COOPERATION</p>	

⑯ ウルムチ宣言採択

<p>烏魯木齊宣言 Uruguay Declaration —第七屆亞太城市首腦會議 The 7th Asian-Pacific City Summit</p>	<p>建設和諧城市，始終是人類孜孜以求的一個社會理想。</p> <p>Building harmonious cities is a social ideal that mankind has made unremitting efforts to pursue.</p>	<p>建設和諧城市，必須及時發現和解決城市發展中遇到的新問題。</p> <p>In building harmonious cities, it is essential to timely find and solve new problems arising in the development of cities.</p>
<p>建設和諧城市，必須制定科學並富有前瞻性的城市發展規劃。</p> <p>In building harmonious cities, it is essential to formulate scientific and forward-looking planning for city development.</p>	<p>建設和諒城市，必須要摒棄資源消費型的發展理念，確立資源循環型社會的理念。</p> <p>In building harmonious cities, it is essential to throw away resource-consuming outlook of development and establish concept of building resource-cycling society.</p>	<p>我們郑重宣示 we hereby solemnly declare</p>
<p>堅持以人为本，追求和實現城市和諧統一。實現自然生態、經濟、社會生態的平衡，倡導崇敬自然、適應自然、自然優先的城市發展理念。</p> <p>Keeping to the orientation of people, we will work to realize urban harmony and unity, achieve balance among natural ecology, economy and society, advocate the urban development outlook of respecting, adapting to and giving priority to nature.</p>	<p>我們將致力於構建資源節約型、環境友好的城市建設，減少能源、資源消耗，為城市持續發展尋找新的動力。</p> <p>We will work to pursue new driving force for urban sustainable development by building resource-conserving and environmentally friendly cities, reducing consumption of energy and resources, exploring non-polluting and renewable alternative energy sources.</p>	<p>城市政府有責任激發本地區其他機構、組織的主動性，參與城市發展。城市政府也應創造投資貿易自由化、便利化局面，促進城市商業團體之間在貿易、投資領域的平等合作，實現互惠雙贏。</p> <p>Urban governments have responsibility to encourage other institutions and organizations to participate in the development of cities. Urban governments should also build an environment for liberalization and facilitation among urban business groups in trade and investment and reach a win-win end.</p>
<p>共同承諾提供更多的就業機會、教育機會和更好的医疗卫生條件，更加關注社會安全、公共衛生安全和食品安全，為民眾謀求更多的福祉。</p> <p>We make a common commitment to create more job opportunities, educational opportunities and better medical conditions, pay more attention to social security, public health and food safety, and bring more welfare for the people.</p>	<p>堅信亞太城市首腦會議是各城市間加強交流與合作的有效平台。</p> <p>We firmly believe that the Asian-Pacific City Summit is a platform by which we can effectively intensify our joint efforts to build a more prosperous, stable and harmonious Asia-Pacific region.</p>	<p>大會決定于2007年在日本北九州召開第七屆亞太城市首腦會議。</p> <p>This summit meeting made a decision that 7th Asian-Pacific City Summit Working Level Conference be held in the City of Kitakyushu, Japan in 2007 and the 8th Asian-Pacific City Summit be hosted by the City of Dalian, China in 2008.</p>
<p>參加本次會議的各城市長及代表，衷心感謝烏魯木齊市政府對本次會議的辛勤工作，感謝中國政府和烏魯木齊市政府為承辦本次會議所作的努力，感謝大會秘書處的辛勤工作。</p> <p>Mayors and representatives attending the Conference are sincerely grateful to the Chinese Government and the Urumqi City Government for their hard work in organizing this Conference, and to the Conference Secretariat for its hard work.</p>		

(3) 新聞報道記事

8/7 晨報

晨报

都市消费 A MORNING POST

新疆经济报社主办

今日56版 星期一 2006年8月7日 农历丙戌年七月十四 零售价:0.7元

乌鲁木齐今日天气:晴间多云,气温 22℃至 31℃,风力 3 级。 新疆专业气象台 总第 2434 期 国内统一刊号:CN65-0067/

自治区广告协会成立20周年盛会开幕

欣文媒体集团广告作品获奖 新疆经济报社广告部荣膺“十佳” A2

乌鲁木齐查处商业贿赔上亿元

40多起案件涉及水、电、气等十大重点领域 >>>A2



Today 今日看点
亚太城市首脑会议明日在乌召开
70多名代表将探讨
城市化进程问题

本版摄影:戚 挺 组版:张彩芳
2006年8月7日 星期一

要闻动态

本报新闻热线:8801111 晨報 A3

亚太城市首脑会议明日首府召开

亚太地区6个国家的14个城市、两个机构的70余名代表前来参会

晨报讯:8月6日,第七届亚太城市首脑会议将在乌鲁木齐召开。按照预定,亚太地区的6个城市的14个城市、两个机构的70余名代表将出席盛会,在交流中努力解决各自在城市化发展过程中遇到的问题。

本届会议的上园是“和谐城市发展”,此外还设立了3个分议题,即“社会福利与

企业”、“城市基础设施建设的发

展”和“促进新型工业”。在为期两天的时间里,各与会城市代表将围绕主题及分议题发表各自的意愿,共同促进亚太地区城市的健康、和谐发

展。1994年,日本福冈市发

起由亚太地区13个国家26

个城市参与成立了亚太城市

首脑会议。会议事务局设在日本福冈市。

会议宗旨是通过亚太地区各城市间的密切

协作和网络的形成,解决伴

随城市化发展而出现的城市

问题,以亚太地区和世界和

平做贡献。

会议已经举办了6届,每两

年举行一次。

今年4月在泰国曼谷举行的

第六届亚太城市首脑会议选

举通过,并经外交部及自治区

批准,乌鲁木齐成为2006年

亚太城市首脑会议的承办城

市。

出席会议的有会城市

有上海、广州、大连和乌鲁木

齐4个城市。

会议由各会城市协商

轮流承办,每年举行一次。

今年4月在泰国曼谷举行的

第六届亚太城市首脑会议选

举通过,并经外交部及自治区

批准,乌鲁木齐成为2006年

亚太城市首脑会议的承办城

市。

大会总负责正式交办了承办

申请,并呼吁所有城市代

表支持乌鲁木齐。当时,

提出申请的还有另外两

个城市。

2004年,以时任乌鲁

木齐市委副书记、副市长的

郭连山为团长的乌鲁木齐

市政府代表团赴泰国参加了

第六届亚太城市首脑会议。

会议期间,郭连山就乌

鲁木齐市的经济发展、城市建设、

旅游资源的情况作了详

细汇报,以期得到各国首脑

会议的重视和支持。

今年4月在泰国曼谷举行的

第六届亚太城市首脑会议

选举通过,并经外交部及自治区

批准,乌鲁木齐成为2006年

亚太城市首脑会议的承办城

市。

预定参会城市及机构

12个会员城市:曼谷(泰国)、釜山(韩国)、大连(中国)、福冈(日本)、广州(中国)、鹿儿岛(日本)、北九州(日本)、芭堤雅(泰国)、大分(日本)、大阪(日本)、上海(中国)、乌鲁木齐(中国)。

两个机构:联合国人类

住区规划署驻日本福冈办

事处、亚洲太平洋城市首脑

会议秘书处(福冈亚洲浦东

研究所)。

这次会议能给首府带来什么?

承办第七届亚太城市首脑会议这样高规格的会议,对乌鲁木齐这个地处祖国西北边陲的城市有怎样的影响?

这个会议能为我们这个城市带来什么?带着这些疑问,记者专访了大会筹备组负责人、乌鲁木齐市人民政府副市长任锐志博士。

任锐志告诉记者,第七届

亚太城市首脑会议在乌鲁木齐召开,将会对乌鲁木齐与自治区内的交流合作起到更加积极的促进作用。

这次会议对于提升乌鲁木齐的城市竞争力,展示城市形象是一次良机。历史上乌鲁木齐就曾是丝绸之路新北道上的重镇,东西方经济文化的交融中心,如今又是中国西部对外开放的重要门户,是新疆欧亚大陆桥中国西段的桥头堡,

这些因素决定了乌鲁木齐这个城市必然会呈现出多元化的特点。

政府鼓励招商引资,对外宣传乌鲁木齐,而此次盛会无疑是一个对外宣传、扩大乌鲁木齐知名度的好机会,记者们纷纷称赞这是个难得的机遇。

乌鲁木齐市市委、市政府已经把承办会务活动作为

推动经济发展的主要方

式,同时提出了大力发展旅

游业的门坎。全国名街、丝绸之

之路国际服装服饰节等会展

步促进相互间在城市建设和经济社会发展等多个领域的合作与合作。

此外,乌鲁木齐市委、市政

府已经把承办会务活动作

为拉动经济增长的主要方

式,同时提出了大力发展旅

游业的门坎。全国名街、丝绸之

之路国际服装服饰节等会展

活动所带来的经济收益都是

有目共睹的。

在此次会议上,各与会城

市将围绕城市建设与和谐发展提

供极具参考价值的建议和意

见,促进地区的外部环境,和

城市发展具有积极的作用。

独特的维吾尔族花帽戴头上

白色的白色,配上明目淡雅的维

吾尔族特色绣花图案,既充满

了浓郁的民族气息,再如之

那独一无二的维吾尔族小孩花

帽,相信这一定会在国内外

与会城市的朋友们留下深刻

的印象。

到新疆维吾尔自治区,自然要尊重城市的首脑们感受一下新疆的民族风情。

记者了解到,按照会议安排,在8月8日的开幕式结束后,参加礼仪的代表团团长们要一起合影留念,而这合影的

独特之处就在于:团长们将穿

上大企业准备好的维吾尔族

服装并戴上维吾尔族小孩花

晨报

都市报 消费

MORNING POST

乌鲁木齐今日天气：晴间多云，气温 21℃至 32℃，风力 3 级。

新疆专业气象台

总第 2435 期 国内统一刊号：CN65-0067/

今日 56 版

星期二

2006 年 8 月 8 日

农历丙戌年七月十五

零售价：0.7 元

新疆经济报社主办

王乐泉听取院士汇报新疆项目进展

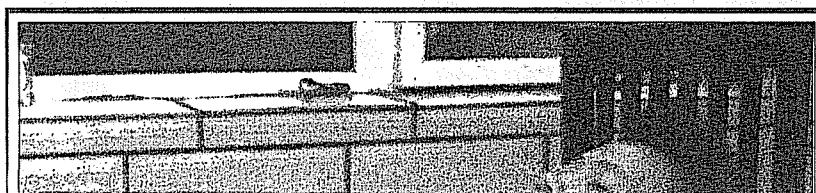
15 名中科院院士本周前往伊犁、阿克苏实地调研

>>>A6

自治区主席昨会见亚太城市首脑会议代表

A2-A3

亚太城市首脑会议今日召开



Today 今日看点

中国采油气
日本欲对抗

A2 晨报 本报新闻热线：8801111

要闻专题

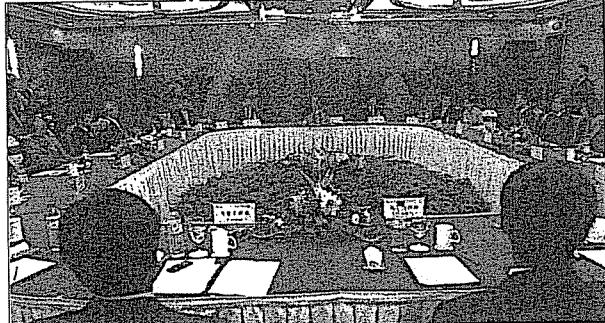
本版编辑：武娟 组版：张彩芳
2006 年 8 月 8 日 星期二

自治区主席昨会见亚太城市首脑

晨报讯：第七届亚太城市首脑会议将于今日在首府召开。昨晚，自治区党委副书记、自治区主席司马义·铁力瓦尔地会见了参加第七届亚太城市首脑会议的代表。

“希望大家在会议上畅所欲言，共商城市发展大计，为相互间合作开辟更加广阔的前景。”会见中，司马义·铁力瓦尔地说，亚太城市首脑会议聚集了大家的智慧和创造力，是亚太地区城市发展的重要平台。本次会议的召开，为乌鲁木齐和新疆创造了一个与亚太各国城市进行良好交流合作的平台，对于促进新疆经济社会发展具有重要作用。

昨天先期抵达乌市的代表团团长参加了会议，分别有泰国最高人民法院司法部副部长瓦林普·帕德那耶斯、韩国釜山市副市长李勋勋、日本福冈市副市长山野宏、日本鹿儿岛市市长森博幸、日本北九州都市副市长铃木茂、日本名古屋市市长村重光、日本仙台市市长竹



昨日，自治区党委副书记、自治区主席司马义·铁力瓦尔地会见了各城市代表团长。本报记者 王纪生 摄

官强、日本佐贺市市长秀岛敏行、上海市副市领导胡吉诺夫。

又讯：截至记者发稿时，除比

什基克外，所有预定参会的会员

城市和友好城市及两个机构的代

表都已抵达会场。

（本报记者 刘淑玲）

回新闻链接

首府开启亮化设施迎接亚太城市会议

每天 22 时至次日凌晨 2 时全面开启

晨报讯：从昨日起至 9 月 10 日，首府夜景亮化设施必须在每天的 22 时至次日凌晨 2 时全面开启。

昨日，记者从乌市市容管理局了解到，为迎接第七届亚太城市首脑会议在乌市召开，同时也是为了提升首府高层建筑、标志性建筑、景观地区以及公共街区的夜景亮化效果，昨日，乌市市容管理局下发了《关于按时开放夜景灯光设施的通知》，规定从昨日起至 9 月 10 日，首府夜景亮化设施全部开启。

据了解，本次开启的范围是城市主要道路两侧建筑（构筑物）夜景亮化设施以及依附于建筑（构筑物）的各类户外广告、牌匾设施。同时，各公园、游园、绿地、广场的灯光设施也要开启。

在此期间，乌市各级市政部门、行政执法部门将会不定期进行检查，如发现没有按要求开启的，将会给予通报批评等处罚。

（本报记者 张冬梅）

“我期待穿上新疆的民族服装”

昨日 17 时，记者在首府鸿禧大酒店见到富士达市长桂重光时，他身着一件印满鹰子图的绿色短袖衬衫正准备出门转一转。在福克斯服饰研究所主任研究员唐洁的陪同下，我们的简短谈话就从这里开始了。

向，在我的印象中，领导出国参加外事活动通常都会穿白衬衫、扎领带，而您却穿了一件如此休闲的上衣，是不是和当地的风

光有关联呢？

答：（听了翻译后，桂村重光和随行人员都笑了。）我们富士达有很长的消费观，而且每年的 6、7、8 三个月天气都很快，就好像美国的夏威夷一样，这样的衣服的确在一定程度上代表了我们那里的风土。

我知道明天开幕式后，大会要安排我们穿上新疆的民族服装合影，我很期待哦。

问：您是第一次来乌鲁木齐吗？对这个城市您之前有什么印象？从机场到酒店一路走来，对乌鲁木齐又有什么印象？

答：我是第一次来，以前多次听说，知道这是中国西部的童话城市之一。中国改革开放二十多年，各方面发展都很快，虽然中

国内陆与沿海城市存在一定的差距，但是相信一样是现代化的，不会还在骑马上下班。

在飞机上就看到了博格达峰，这是新疆给我的第一印象。之后在乌鲁木齐，我看到了很多建筑物，有很多尚在兴建，说明这个城市发展势头很猛。我还注意到这个城市很多地方都种了树，虽然是西北内陆城市，也不缺少绿色。我们对内地城市了解甚少，来了以后，感到这里的现代化程度令人吃惊。

（本报记者 刘淑玲）

亚太14城市首脑齐聚首府谈发展

●乌鲁木齐：乌鲁木齐是新疆维吾尔自治区的首府，是全疆的政治、经济、文化中心。是世界上距海洋最远的城市，著名的亚洲地理中心就位于乌鲁木齐市南部30公里处。市区三面环山，英俊变化明显，昼夜温差较大，居住着汉、维吾尔、回、哈萨克、蒙古族等40个民族。

●比什凯克：比什凯克市，人口60.83万，有80多个民族。比什凯克是吉尔吉斯斯坦的工业城市，现有大规模的机器制造、金属加工业。科技、文教事业发达，市内有许多科学院和门类齐全的高等学院，还有影剧院等文化设施。

●杜尚别：杜尚别市曾名斯大林纳巴德，1961年改为现名，意为“星期一”，因古时人们每周一在此举行集市而闻名。地处吉萨盆地中部，面积125平方公里，人口51万，居民主要是俄罗斯人与塔吉克人。杜尚别是塔吉克斯坦的政治、工业、科学及文化教育的中心，且已成为中亚的大城市之一。

●曼谷：曼谷是泰国的首都，在泰语里是“天使之城”的意思，被列为东南亚第二大城市。现在的曼谷已经成为东南亚重要的国际化大都市、国际交流中心，也是世界著名的旅游胜地之一。
曼谷还是“世界佛教联谊会”的总部所在地，全市有佛寺400多座，被称为“佛庙之都”。

●大连：大连市是东北、华北、华东地区的海上门户，是重要的港口、贸易、工业、旅游城市。大连风景秀丽，是中国广场最多的城市，先后被联合国授予“人居奖”和“全球环境500佳”。

●广州：广州，又称五羊城、穗城、花城，华南最大的都会，是中国最重要的大城市之一，又是中国历史文化名城之一。广州是中国对外开放程度最高的城市，旅游业发达，经济实力强，成为华南旅游、商务的最大集散地和领导中心。

●上海：上海自1843年开埠以来，形成了五方杂处、中西交融的文化特色。上海新兴的金融证券、期货交易、外汇和技术等全国性市场的建立，确立了上海作为全国资源配置中心的地位。

●福冈：福冈市人口130万，面积337.59平方公里，自然条件优越，自古以来就是一个国际型都市，同中国、朝鲜交往密切，是最早受大陆文化影响的日本城市之一。

●北九州：北九州是日本九州最大的港口城市，是北九州工业带的核心。境内山丘较多，气候温暖湿润，年平均气温17.2℃。是日本西南部的水陆交通要冲，对外则是日本西部同中国的贸易门户。

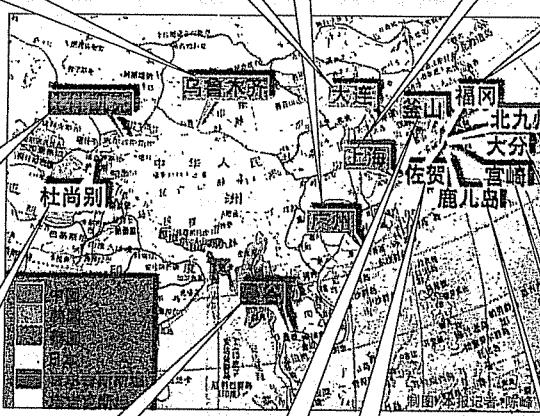
●大分：大分位于日本九州东北，人口较少，地形复杂。其风光首推别府温泉，那里的温泉被称作“地狱游”，用以形容热水、蒸气和泥浆从地下喷涌出来的气势。

●宫崎：宫崎位于日本九州的东南部，气候温暖，号称充满阳光和绿色的土地，旅游业发达，是南九州旅游的一大基地。宫崎郊外有以亚热带植物和海龟屋著名的青鸟岛、游乐园和自然动物园。

●鹿儿岛：鹿儿岛位于日本九州西南部的两个半岛之间，那里几乎一半的土地覆盖着火山灰。今天的鹿儿岛成为日本的宇宙航空基地，日本的卫星都是从这里发射的。

●釜山：釜山是韩国第二大城市，是环太平洋地区的重要港口城市，有六个海水浴场，有著名的广安大桥，还有久负盛名的韩国五大名刹之一梵鱼寺。釜山每年都要举办海洋节、摇滚音乐节和釜山国际电影节。

●佐贺：佐贺位于日本九州的西北部，与朝鲜半岛相近。陶瓷是佐贺的主要产业，那里最有名的是被称为唐津烧、有田烧和伊万里烧的陶器。佐贺平原与熊本平原同为九州地区的主要大米产地。



第七屆亞太城市首腦會議



乌鲁木齐今日天气：晴转多云，气温 20℃至 34℃，风力 3 级转 4 级。 新疆专业气象台 总第 243

伊犁同时开建三条高速

分别为赛果、果霍、清伊高速路 四年后新丝绸之路新疆

亚太城市首脑会议开幕

城市代表发言关注环保、老人和孩子

A2-A3



为期两天的第七届亚太城市首脑会议昨日在乌市召开。图为参加会议的各代表团团长身穿新疆民族服装合影留念。

本报记者 史纪伸 摄

亚太城市首脑会议昨隆重开幕

城市代表各展其长畅谈当地发展

晨報訊 昨日，第七届亚太城市首脑会议如期在新疆鸿儒大酒店开幕，来自5个国家13个城市及两个机构的70余名代表出席了会议。他们将在四天的时间里，共同探讨城市发展过程中出现的问题，探索对话、寻求合作。

会议开幕式上，乌市市委副书记、市长乃依木·亚森致欢迎词。他说，第七届亚太城市首脑会议在乌鲁木齐召开，必将对进一步加强乌鲁木齐与亚太区域各城市的交流与合作起到积极的促进作用，也必将对亚太区域各城市的健康、快速、和谐发展起到积极作用。

乌鲁木齐、大连、广州、上海、香港、大分、釜山的城市首脑围绕“和谐城市发展、社会福利事业、城市基础设施建设”的发展”进行了发言。

昨日在开幕式进行的市长会

见活动中，乃依木·亚森向前来参会的其他城市首脑赠送了美丽以及新疆历史的见证文物——五组出土东方复制工艺品。其他城市首脑也赠送了各自特色的礼物，开幕式后，各城市首脑着新疆民族服装合影。

山城开模式的代表有泰国曼谷市国际事务部长吉林·普·帕纳哈那拉、韩国釜山市副市长李京助、大连市副市长戴玉林、日本福冈市副市长山野宏、广州市副市长陈明德、日本鹿儿岛市市长森博章、日本北海道札幌市市长铃木茂、日本前都市长村井光亮、日本大分市市长钉吉磐、日本佐贺市市长高畠信行、上海市政府副市长黎明伟、唐吉斯斯坦驻华副大使胡吉诺夫、联合国人居署驻华办事处协调官南俊也、亚太城市首脑会议常务副秘书长井利治等。

夜市食物味美、大巴扎土特产多

亚森市长推销首府特色

晨報訊 昨天，身为乌鲁木齐市市长的乃依木·亚森在诸多城市首脑面前，当了一回“导游”。他用流利的汉语向记者介绍了乌鲁木齐的特色旅游资源。

昨天早晨，大会首先安排乌鲁木齐市市长会见各参会代表团团长，并互赠礼物。乃依木·亚森借此机会，向中外嘉宾、新老朋友介绍了乌鲁木齐的行政区划、民族、人口等概况。并向代表团们说：“昨天晚上你们有没有退我们的夜市？我们夜市

上的食物味道很不错啊。”

乃依木·亚森的问题在日本崎市市长山村光亮那里得到了回答。他和随行人员在商店短暂休息后，到酒店门前的五一星光夜市逛了逛。世得羊肉串、烤鱼等都很好吃，尤其是夜市的气氛格外好。

乃依木·亚森还推荐了新疆国际大巴扎，向代表团们介绍说，那里的建筑是经典的伊斯兰风格，并出售各种新疆土特产。



老交情 本届会议除了迎来一些新朋友外，也很多老朋友重逢。乃依木·亚森（左）与上海市副市长黎明伟（右）曾分别担任自治区旅游局与上海旅游局的局长，他们相识达11年之久。昨日相见，两个老朋友紧紧握手。

□口述

“编”快乐的志愿者

中午，与会代表们就餐的时候，儿子毛毛站在沙发上松了口气。除了进餐之外，志愿者还要负责照顾代表们的日常活动，他们很辛苦。

不过，志愿者还是认为辛苦很值得。“我们在学校和外教对话，外教会因为我们是学生而有意识地放

慢速度，可是和真正的外国人交流，他不会刻意照顾，‘我们，这才是我们真正要学的。’”志愿者小陈说。

走俏大会的“新疆花帽”

新疆花帽在本届大会上可谓“出尽风头”。各代表团团长头戴花帽合影不以，“微型花帽”为脚本加工的民装饰品也代表们欢笑。

大会间隙，设在展厅的民族

工艺品展位热闹非凡。浓郁的新疆民族风情，色彩斑斓的手工艺品，最受欢迎的还有别致的“微型花帽”精品，花帽耳环、花枝胸针、花帽钩针、花帽子机等品种都很走俏，一枚价值2000多元的工艺品。

第七届亚太城市首脑会议

专题

本版编辑：戚 婷 组版：张彩芳
2005年8月9日 星期三

A3

■继续阅读

“城市建设、老人与孩子”成为发言重点

乌市跨出旧城建新城

●乌市常务副市长张鸿

和谐的城市首先必须是发展的城市，停滞不前是不可能带来和谐的。然而，由于受地理条件的制约，近年来乌鲁木齐市面临着发展空间狭小、资源匮乏的重大问题。为此，我们联合毗邻地区巩留、土地资源丰富的昌吉州建设自治州，在不涉及行政区划调整的前提下，共同推进经济一体化进程，极大缓解了这一发展的“瓶颈”。

这样一条，我们实现了跳出旧城建新城，以基础设施建设为引导，逐步拉大城市骨架，拓宽城市发展空间，缓解了中心城区的压力。

●大连着力以环境兴市

●大连市副市长董锐军

大连的环境兴市工程，就是以实现环境污、提升城市功能、改善项目为企业抓建设工地、绿化美化工程、居民安置工程、整治污染工程为核心的各工程的开展过程。

如今曾经是煤烟与汽车尾气的混合型污染严重的城市。对此，大连市政府首先通过提高集中供热率及推广城市天然气化技术及设备，有效控制污染源。其次通过搬迁改造污染企业，大幅削减了工业污染物质。上述工作使城市大气环境质量有了明显提高，实现城区大气环境质量达到二级以上标准，优于一级标准的天数为100天/年。再次，大连市政府提高了新建项目准入“绿色

门槛”，实行生态环境一票否决。2004年，全市审批建设项目6818个，验收3602个，对324个环保不达标的建设项目予以否决。

官营欲建志愿者城市

●官营市市长谢村丽光

并不是所有的事情都可以解决，为了解决今后有关福利的各种问题，需要每一位市民的参与。在这方面我们选准了培养志愿者这条道路，提出建设九游第一的志愿者城市。现在市民对于志愿者活动的热情以及关心不仅限于福利方面，最近还到了保健、医疗、教育、城市规划、文化、防卫、国际交流等多个方面。比如去年9月发生的台风灾害，在许多志愿者参加救助的同时，志愿者机构还参与了救助，市民自发的参与和救灾突击队体制更为坚实。

●大分着力设置“孩子的房间”

●大分市市长钉富裕

我们增加了公办幼儿园的招生人数，积极对私人托儿所展开援助工作。还为那些办托儿所的家长开设了“孩子的房间”，婴幼儿和儿童可以在“孩子的房间”玩玩具，这里的开设了讲故事的教室，孩子的母亲也可以在这里与她们的朋友交流和交换信息的地方。类似于这样的设施在大分市已有6处，其中有的设施每月均利用者可达两千人次以上。

●釜山扩大IT科技服务领域

老年人福利方面，我们在单身生活的老人室内安装通话装置，当发生火警时能够紧急报警。只要按一下身边的通话机的按钮，紧急事态发生的消息就会传到救援中心和附近居民，使伤病患者能够得到及时抢救。

●上海“六助”服务老人

●上海市副市长胡延明

我们通过优惠政策和扶持措施，鼓励社会力量和社区创办养老服务机构，一大批条件好、设施新的标准化的养老机构在各街道搞星罗棋布。还依托社区服务中心，为老年人提供以“助餐、助洁、助急、助行、助浴、助医”为主要内容的生活照料服务。

●广州打造立体交通网络

●广州市副市长陈明德

广州的城市空间结构正从“云山珠水”的传统自然格局跃升为“山水、城、田、湖、海”等多种色彩具备的新型空间结构。为此，广州要打造一个立体的交通网络，为广州市实现新一轮城市发展战略目标提供一流的综合交通服务。

●至2012年，白云机场扩建工程全面竣工并投入使用，届时，白云国际机场将具备年旅客吞吐量7500万人次、年客机起降55.8万架次的能力。广州火车东客站今年开工，计划2008年建成，建筑面约20万平方米，建成后预计年发送旅客量达11075万人次。

此外，还将进行轨道交通、港口设施建设和以成中高、快运港、主干道、次干道组成的综合设施建设。

中奖号码 65 132 123

奖金 370 1000 元 中奖金额 370000 元

投注金额 0 320 元 0 元

投注日期 1101 160 18900 元

本期销售总额为 2588372 元，中央

总金额为 550960 元。

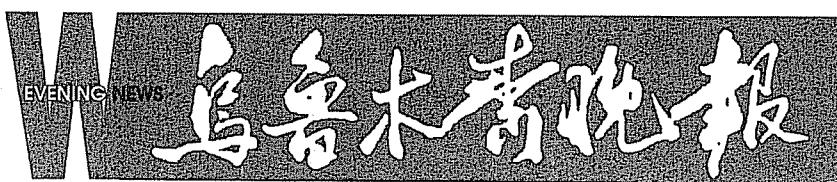


在会议间隙，亚太城市首脑会议常务副市长董锐军（左）兴致勃勃地参观了新疆的手工艺品。



昨日11时，第七届亚太城市首脑会议在乌鲁木齐召开。图为会议现场。

文/本报记者刘晓玲 图/本报记者史纪伟



ئۇرمۇچى كېچىلىك كېزىتى
用主流声音讲述市民生活

2008年8月

10

星期四

农历庚戌七月十七

總社7357期 今日 56版

网站 <http://www.wlmqb.com>

《江泽民文选》今起全国发行

第七届亚太城市首脑会议昨闭幕 决定下届会议 2008 年在大连举行 >>>A02-04 版

五国市长签署《乌鲁木齐宣言》

“希望大使们多宣传首府”

昨晚，自治区党委书记贺铿、市委书记马明利在梧桐酒店宴请了来自乌鲁木齐市考察的美国驻华使节考察团一行。杨刚希望各位大使广泛宣传乌鲁木齐，并欢迎邀请各地朋友来首府做客。

考察团以中国驻法国大使赵进军为团长，由我国驻外 10 个使馆的大使组成。图为杨刚（左）向赵进军（右）赠送礼物。（本报记者刘俊华）

挪用 1.9 亿原副行长一审判无期
事发农业银行阿拉山口支行



>>>A06 版

有奖
新闻
热线
26261119
26281119
26163115
50 元至 3000 元奖励

天气
天天聊天
本栏目的宗旨是倾听您的心声

小雨润首府

伏旱伏旱，伏天的雨水金贵如油。气象台发布的消息说，首府今天白天有小雨，夜间多云，最高气温 25℃，最低气温 17℃，5 到 6 级西北风，明天，多云间晴，最高气温 26℃，最低气温 16℃。

雨不大，风却不小。这一次天气变幻似乎又成为“主题”了。昨日，博州气温较高，大风蓝色预警，预计今日 14 时到 20 时，阿拉山口、温泉、博乐有短时雷雨大风，最大风力 8 到 9 级。部分地区还将有冰雹天气，此疆大部分城市都有弱风吹过，龙城玛纳斯的风力也有 7 到 8 级。

我们的城市，5 到 6 级的风吹过，那声音也称得上真“粗犷”了。所以，上班之前记得紧闭门窗，还有呢，走路的时候最好离墙脚的广告牌远一点，以免广告牌坠落伤人。

另外，自治区气象台称，北疆各地、天山山区、东疆北部和巴州的部分地区今天还将有微到小量的雨。预计未来 24 小时，乌鲁木齐南部山

A02 责任编辑：李牧时

观点评论

2006 年 8 月 10 日 星期四

<http://www.wlmqb.com>

《乌鲁木齐宣言》意义深远

□记者声音
细微处见作风

昨天，第七届亚太城市首脑会议在乌鲁木齐开幕，在彰显城市魅力和综合实力的同时，与亚大兄弟城市的携手、交流、无疑为打造乌鲁木齐的城市品牌、提升乌鲁木齐的国际地位、进而促进乌鲁木齐乃至整个新疆经济社会的加速发展设了标榜。

会议通过了《乌鲁木齐宣言》（详见本报今日 A03 版），达成了建设和谐城市、建设和谐城市，必须及时发现并解决城市发展中的新问题；建设和谐城市，必须制定科学并富有前瞻性的城市发展规则；建设和谐城市，必须坚持科学发展观和循环经济的理念等四项共识。

纵观这次盛会取得的丰硕成果，我们看到，与会代表在树立和谐社会理想、在夯实和谐基础、在城市科学发展观、在节约型发展等诸多层面面对和谐社会义无反顾地进行了

理性的解读和再表达。

早在 2005 年 2 月 19 日，中共中央总书记胡锦涛在中共中央政治局常委、国务院总理温家宝主持的“构建社会主义和谐社会理论研讨班”开班仪式上就曾经指出：实现社会稳定和谐，建设美好社会，关键是人类和谐以求得一个社会理想，也是包括中国共产党在内的马克思主义政党不懈追求的一个社会理想。

“自强奋进、开放包容、诚信和谐”的首府精神，将全力打造出“真情城市、热情市政、和谐城市、温情城市”的道路。在这一条发展道路上，更需要结合自己的具体情况，并借鉴国外的先进经验，不断促进城市建设理论和实践的提升，而这次首脑会议，在这一积极探索中取得了阶段性成果。

城市，在构建和谐社会，在国家繁荣和世界发展中正日益发挥着越来越大的作用，尤其像乌鲁木齐这样，具有强大辐射力和影响力的大湾区首府，更是扮演着重要角色。现在，乌鲁木齐正在稳步推进“生态、文化、生态和社会主义全面健康发展”。构建和谐首府，必将产生积极而深远的影响。

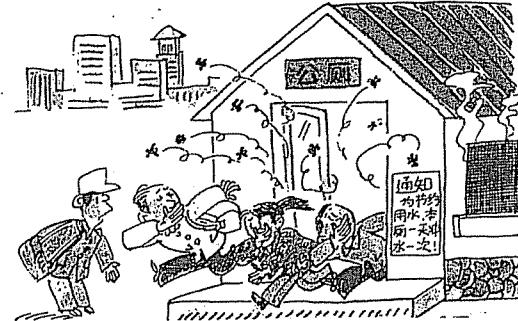
“美容师”安全令人忧

□记者声音
细微处见作风

日前，高新区 41 岁的环卫工人朱永凤在工作中，被一辆急驶而来的微型面包车撞倒后不治身亡。其实就在不远处的 6 月中旬，高新区发生了 5 起环卫工人交通事故，其中一人重伤。

现在随着城市车流量激增、驾驶员增多等许多因素，无不为交通事故埋下了隐患，而环卫工人安全保护措施多年未也只有一件反光背心。

昨天，笔者参加了在天山路街道办事处举办的环卫交通安全警示教育讲座。讲座告诫环卫工人怎样提高在工作中的人身保护意识，告



鼎力支持新疆交通建设

乐泉与国家交通部部长李盛霖一行进行座谈

尔地出席了座谈会，自治区副主席我区公路交通建设发展情况作了。

说，新疆与8个国家相邻，是沟通亚欧大陆和欧洲的重要通道。新疆在全面和稳定工作中的战略地位非常要求把新疆建成面向中亚、西亚、南亚国家出口商品的重要基地和

商贸中心，尽快形成比周边国家比较明显的发展优势，同时，新疆资源丰富，是国家重要的石油化工基地和石油战略储备区，也是国家陆域矿产资源的重要接替区，建设较高水平的公路网络是确保国家安全和经济安全的重要保障，也是加强民族团结、维护祖国统一、巩固国防的迫切需要。新疆拥有的国道长度居全国第一，距离长、跨度大，实际建

设成本高，公路建设和管理养护任务重且社会融资相对困难，希望交通部对新疆的交通建设发展给予大力支持。

李盛霖说，新疆经济社会的发展关系到全国的稳定，新疆经济社会的发展不仅仅是经济问题，而且是政治问题、全局问题；此外，新疆交通事业的建设发展难度很大，交通部将不折不扣地落实与自治区达成的协议。

一个时期末就业大中专毕业生就业问题

鼎力帮助一名困难毕业生就业

R·白克力针对互联网管理和对外宣传工作要求

营造良好舆论环境 加大对外宣传力度

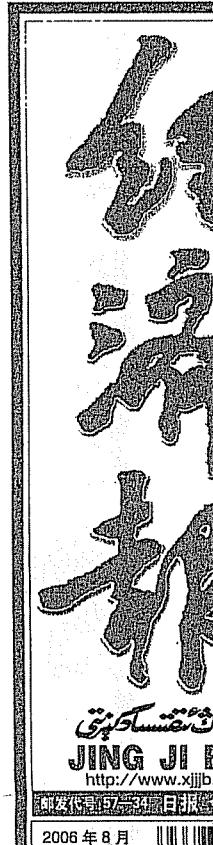
新闻报道】记者刘瑛
日，自治区互联网管理领导小组、
对外宣传领导小组和自治区对
交流协会理事会在乌鲁木齐
自治区党委副书记努尔·白克力
强调，要进一步加强互联网管
大对外宣传工作力度，扩大对外
流，为我区各项事业发展良好的

外部环境和舆论环境。

自治区党委常委、宣传部部长李屹主
持会议，自治区副主席库热西·买合苏提
出席会议。

努尔·白克力强调，要充分认识加强
互联网管理的重要性、紧迫性，推进我区
互联网事业健康发展。新疆现有网站
3700多家，少数民族语言网站200多

家，网民120多万。要按照谁管理、谁负责、属地管理的原则，建立我区互联网管理的长效机制。要加强互联网舆论引导，以积极健康向上的言论、信息占领网上舆论制高点。要做大做强重点新闻网站，形成舆论引导合力。要建立一支懂政治、懂网络，既会内宣、又会外宣的复合型管理队伍。
(下转第三版)



新疆经济报
JING JI B
<http://www.xjjjb.com>

2006年8月
10
国内统一刊号：CN65-0005
邮局代号：23-103
编印承印单位：新疆印务公司
社址：乌鲁木齐市解放北路11
文稿邮箱：xjjb@xjjb.net.cn 图片邮箱：xjjb@xjjb.net.cn
新闻热线：0991-2332215 2332779 广告招
传电话：0991-2333830 (白天) 23

乌鲁木齐地区今天夜
有阵雨，明天白天小雨，最
低气温 17℃，有 5-6 级西

成熟造就主流·融汇
XIN JIANG JING

民族团结的基

台湾省十届全国人代会

【本报讯】记者
8日至18日，由海南省人
任、全国台联副会长任团长
全国人大代表视察团在新疆
月9日上午，视察团听取了
经济发展情况和对台工作情况
会议由自治区人大常委会主任
里且姆·斯拉木主持。

自治区副主席胡伟介绍
本省情况和社会经济发展情况

广告

2006年8月10日 星期四

03

责任编辑：孙红霞 电话：8619053 校对：张宝华 组版：梁晶

菇大棚

灰等十几种配
能将细菌带入
污染影响水质。
了草场，地表
长，环保局两
月前拆除所有
来拆迁设施清

理蘑菇大棚。

本次行动是由乌市环保局等“整治违法排污企业专项行动”成员单位，联合对10家市级重点挂牌督办单位进行现场检查的最后一项行动。

乌市环保局赵副局长说：此次为期4天的专项整治行动只是一个开始，以后对乌市环保的检查还将逐步加大力度。

呼唤立法

措施只是一个应
问题的办法。
担心的就是第一
道以下的工业氧
出现危险事故的
安全事故。用车拉
就会给道路运
品，车上即使拉
会出现危险，造
阔，各地距离较
气会更多，在有

些地方拉一车鱼需要的又何止是八罐氧气？在谋求经济发展的同时，安全生产也非常重要，众多的矿难事件已给我们带来太多的惨痛教训。

市民吃鱼是长期的事，拉鱼车要天天用氧气瓶运鱼，这个安全隐患是一个大问题，必须要解决好。

此次事件暴露出了我区水产品运输法规上的盲点，针对这个盲点，希望有关部门能早日出台一套适应我区现实要求、既能促进经济发展又有利于执法的法律法规。



小麦丰收了

8月8日，兵团农五师88团的广场和公路上，晒满了金灿灿的小麦，为了让小麦早日入仓，该团一连保管员刘合生（左一）为职工及时测定小麦水分。该团地处高寒地带，年积温较低，特别适宜粮食作物生长，今年全团小麦亩增收90公斤左右，年增加经济效益300万元，仅此一项，职工收入大幅度提高，2006年，农业一线职工纯收入可达1.4万元。

胡维斌 杨德英 摄

第七届亚太城市首脑会议闭幕

【本报讯】记者于今8月9日，第七届亚太城市首脑会议在乌鲁木齐圆满闭幕。

在为期两天的时间里，来自亚太地区5个国家13个城市、两个机构的70余名代表围绕“和谐城市发展”这一主题，进行了广泛深入而富有成效的探讨和交流，取得多项共识。

第七届亚太城市首脑会议全体代表签署了《乌鲁木齐宣言》，并郑重承诺：坚持以人为本，倡导崇敬自然、适应自然、自然优先的城市发展理念，为城市的持续发展寻找新的动力，提供更多的就业机会、教育机会和更好的医疗卫生条件，为建设一个更加繁荣、稳定、和谐的亚太地区作出重要贡献。

大会决定于2007年在日本北九州召开第七届亚太城市首脑会议实务工作者会议，于2008年在中国大连市召开第八届亚太城市首脑会议。

（上接第一版）努尔·白克力指出，要加大外宣工作力度，努力构建新疆大外宣格局。今后一个时期的外宣工作，要与各项工作紧密结合，各单位都要有强烈的对外宣传意识，各部门的重要工作、重要外宣活动应及时与外宣办沟通，努力形成对外宣传的整体合力。对内对外宣传要有机结合，充分利用各种资源对外宣传新疆。政府组织和社会团体要紧密结合，形成全社会都来做外宣的工作格局。

努尔·白克力指出，对外文化交流协会要在自治区党委、自治区人民政府的领导下，充分发挥联系国外社团、友人的桥梁作用，积极开展对外文化交流活动，促进我区文化的对外开放，向世界展示新疆良好的形象。

李屹指出，要明确责任，加强协调，整合力量，相互配合，形成我区互联网管理和外宣工作的整体合力，共同推进我区互联网事业健康发展，提高我区对外宣传的水平和影响力，加大对外文化交流力度，为我区改革开放和现代化建设事业发展营造良好环境。

自治区党委副秘书长景海燕宣读了自治区党委决定的两个领导小组成员名单和对外文化交流协会理事名单。

2006年8月10日 星期四



شەھىر ئەسپاھان سەھىر كۈرىنى

都市消費

A MORNING POST

晨报

乌鲁木齐今日天气：小雨转多云，气温 16℃至 25℃，西北阵风 3 级至 6 级。 新疆专业气象台 总第 2437 期

我区小学生今年起不

今后小学生勤工俭学以社区劳动为主 可安排拾酒瓶、易

第七届亚太城市首脑会议闭幕 下届会议 2008 年在大连举行

《乌鲁木齐宣言》获通过 >>>A2



第七届亚太城市首脑会议昨日闭幕。会议通过了《乌鲁木齐宣言》，确定下届会议于 2008 年在中国大连举行。因为在亚太城市首脑会议事务局代表、日本福冈市副市长山野宏(右二)的见证下，乌市委副书记、市长乃依木·亚森(左)将会旗交到大连市副市长戴玉林手中。 本报记者 史纪伸 摄

第七届亚太城市首脑会议闭幕

通过了《乌鲁木齐宣言》 确定下届会议在大连召开

晨报讯 昨日，第七届亚太城市首脑会议闭幕。会议通过了《乌鲁木齐宣言》，确定第八届亚太城市首脑会议于2008年在中国大连举行。

与会的会员城市代表团团长签署通过了《乌鲁木齐宣言》，《宣言》达成六项共识：坚持以人为本、追求和实现城市和谐统一；致力于资源节约型、环境友好型城市建设、为城市发展寻找新动力；城市政府有责任激发本地其他机构、组织参与城市发展，营造平等双赢的氛围；提供更多就业、教育和更好的医疗卫生条件给民众；坚信亚太城市首脑会议是各城市间加强交流与合作的有效平台，共同携手为亚太地区做出重要贡献；决定于2008年在中国大连召开第八届亚太城市首脑会议。

在热烈的掌声中，乌市委副书记、市长乃依木·亚森、亚太城市首脑会议事务局代表、日本福冈市副市长山野宏、大连市副市长戴玉林上主席台，在山野宏的见证下，乃依木·亚森将会旗郑重地交到戴玉林手中。为本届会议画上了最后一个圆满的句号。

乌市委常委、副市长白柳说，乌鲁木齐承办本届会议收获颇丰，为亚太各城市搭建了一个交流互动的平台，也展现了乌鲁木齐的城市魅力，还让乌鲁木齐看到了差距，学到了不少城市建设方面的经验，必将对乌鲁木齐打造会展之都起到推动作用。

大连市副市长戴玉林说，经过举办本届会议，乌鲁木齐

展示了我国在西部大开发战略中所取得的可喜成绩，本届会议也标志着乌鲁木齐迈向国际化的取得了新的进展，为大连市举办下届会议树立了良好的榜样。



在会议间隙，新疆名小吃得到了各城市代表的喜爱。

回望

佐贺市市长兴致勃勃送海苔

“由于这种‘肥前浅草紫菜’不易栽培，在日本佐贺的海苔中也仅占0.02%，所以被称为‘梦幻海苔’，极珍贵。今天，我们将把它发放给与会的各位嘉宾，请您务必品尝！”佐贺市市长秀岛敏行话音刚落，会场中响起一片掌声。

虽然，正式发言前进行的这段“前奏”收到了不错的效果。会后，众记者便将他“包围”起来，询

问起这种海苔的特性。

秀岛航行再次开心地介绍起来，并一边介绍一边从皮包里拿出海苔赠送给每位记者，自己还拿出一张津津有味地示范品尝起来。

当记者问他是否对新品种的瓜果感兴趣时，他连连表示，希望能在佐贺尝到新鲜的新疆瓜果，也希望佐贺的海苔能往新疆。

文/本报记者 刘淑玲 图/本报记者 史纪伸

回望集锦

代表畅谈新型工业

从汽车尾气的监测到醉香的芋烧酒，从氢气迷你模型社会到海水能源研究，昨天的大会发言中，5位城市首脑就如何“促进新型工业”畅所欲言，向其他城市代表介绍了自己城市的宝贵经验。

尾气超标罚5000铢

曼谷市国际事务部部长克林普·帕德哈那拉斯：曼谷市通过在50个区建立排放监测点、禁止使用不符合排放标准的车辆的规定来控制空气污染，对这些车辆的处罚将从警告到5000铢（约合人民币1000元）罚。

建设氢气迷你模型社会

福冈市副市长山野宏：福冈在发展新型工业方面注重开发新能源，建设了九州大学氢气公园。作为身边的氢气迷你模型社会，其中通过太阳能、风能来确保电源，建立氢气站，运行燃料电池车和深层的温差发电，已经开始面向实用化的实验。

创造复合食品

鹿儿岛市市长森博幸：鹿儿岛的牛产量是日本第一，鸡的产量是日本第三，芋烧酒也曾掀起日本国内的消费高潮。我想再把目光集中到这些丰富的“食物”上，创造复合食品，从食品的生产、加工到提供消费的场所为止。

开发救生机器人

北九州市副市长铃木茂：安川电机的总部就设在北九州市，那里向世界各地的工厂提供工业机器人。Tmsuk公司开发了具有完美技术和创新理念的各种机器人，包括看门机器人和救生机器人。

尝试用海水发电

佐贺市市长秀岛敏行：我们拥有丰富的海水资源，海洋能源研究中心正在研究海水的利用问题。特别是海洋温差发电研究，它利用海洋表层和深层的温差来发电，已经开始面向实用化的实验。

回望集锦

⑧ 8月9日 A2 版标题《亚森市长推销首府特色》有误，应为《乃依木·亚森市长推销首府特色》，特此致歉。